新京日日新聞
夕刊
三月三日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

後任内大臣の決定 本日中發表を見るか

西園寺公宮中にあつて 重臣陸海軍首腦部と協議

【東京國通】内大臣の後任及び後繼内閣首班の詮衡に關する中央政界の動きは二日西園寺公並に牧野伯の上京と共に具體的となり眞劍味を帶び來つた、即ち園公は上京後直ちに參内時局收拾に就て優渥なる御下問を拜し御前を退下後一木樞相、湯淺宮相と重要協議を遂げ、更に牧野伯も參内天機奉伺の後これまた一木樞相、湯淺宮相と協議するところあつて宮中を退下したが西園寺公はその後も宮中にあつて各方面の情報を聽取し愼重に想を凝すと共に三日も引續き宮中にあつて重臣並に陸、海軍側に意見の開陳を求めることになつてゐる

而して園公としては斯の如き非常時局のことでもあるから出來る限り早く後繼内閣の首班を決定して人心の安定を期したき意向を有つてゐるやうであるから可及的速かに各方面の情報聽取を爲してその意を決し謹んで御下問に奉答するものと觀られるからその時期は案外早く茲一兩日中には何分の見透しつくものと觀られる、隨つて後繼内閣首班決定の前提とも言ふべき内大臣の後任は三日中には決定發表を見るのではないかと觀測される、尚後繼内閣首班については目下のところ平沼樞密院副議長、近衛貴族院議長、河合樞密顧問官、宇垣朝鮮總督等が有力候補として擧げられてゐるが右の如く西園寺公は上京即日より各方面の情報を聽取考察して御下問に奉答するが公も時局收拾の速かならんことを期してゐる爲めその奉答も漸次近きにあるものと觀られてゐる

園公、陸海相と會見 軍内事情聽取か

【東京國通】後繼内閣奉答の大任を帶びた元老西園寺公は既報の如く後繼内閣に關し御下問を拜したので暫時の御猶豫を乞ひ奉り御前を退下し湯淺宮相、一木樞相等と會談の上宮内省内の特別控室に入り上京第一夜を明した、而して西園寺公今次の上京は單に後繼政權に對する奉答に止らず内大臣の後任に就ても奏請の内儀に預る重責にあるので園公は三日宮中に於て岡田首相、清浦伯、牧野伯、若槻男、一木樞相、湯淺宮相の六重臣と會見し政治上並に社會上の各種情勢及び今後の推移に對する見透し等に就き詳細なる意見を聽取した上眞劍熟慮を重ね以て今日の非常重大時局を收拾し得べき最適任者を後繼内閣の首班として奉答する筈であるが、未曾有の大事件に鑑み軍部内の現狀並に今後の動向に對しては特に深甚なる注意を拂つて後繼内閣詮衡の重大資料としなければならぬから場合によつては川島陸相、大角海相を招き軍部内の事情及び意見をも求めること

清浦伯急ぎ東上

熱海に靜養中であつた清浦奎吾伯は本日午後三時二分熱海發、急ぎ上京することとなつた

伏見宮博英王 朝香宮正彦王 兩殿下近く臣籍に御降下

【東京國通】伏見軍令部總長宮殿下第四王子博英王殿下(御歳廿五歳)並に朝香軍事參議官宮殿下第二王子正彦王殿下(御歳廿三歳)には來る四月愈々海軍少尉に御任官あらせられるが、御任官後畏き邊りでは兩殿下の御上願により夫々御下命を賜ひ、博英王殿下には伯爵を授けられ、正彦王殿下には侯爵を賜ひ華族に列せしめられ臣籍に御降下あらせられる御豫定に承るがそれより先兩殿下に對し三日勳一等旭日桐花大綬章を賜はる旨御沙汰があつた

集ふ重臣等
(右)上から西園寺公、一木樞相、牧野前内府(左)上から湯淺宮相、清浦伯

後任陸相として 建川、小磯、柳川三中將最有力

【東京國通】今回の不祥事件が陸軍に關係するだけに後任陸相に何人が推擧されるかは大いに注目されてゐるが、軍事參議官は陸軍の長老として今回の不祥事件に重大なる責任を痛感して謹愼してゐる關係上後任陸相は中將級から詮衡を觀ることに意見は一致してをり、又事件の性質上部内の關係に無色の立場にある人から求めることが望まれ、參謀次長杉山元中將の噂もあつたが種々の事情より同中將の起用は至難と觀られるため此の際は從來の行掛りを一切拋棄して此の難局を打開する最も有力なる人材を推擧すべきであるとして第四師團長建川美次、朝鮮軍司令官小磯國昭、臺灣軍司令官柳川平助三中將が最適當と觀られて此の三中將の中から選定されるものと觀られてゐる

立黨の精神に則り 憲法政治達成に努力 ―政友會聲明書を發表―

【東京國通】政友會では二日午前十一時より本部に於て臨時幹部會を開會左の如き聲明書を可決發表した

聲明書

今回の事件は誠に空前の不詳事にして臣民の本分に顧み恐懼措く所を知らない、事茲に至らしめたる責任を明かにすべきは勿論此際斷然として肅正の實をあげ、且政治經濟全般に亘つて根本的檢討を加へ、以て革新の實をあげる事は焦眉の急務である、我黨は須らく君國の大義を明らかにし、立黨の精神に則り憲法政治を擁護して更始一新の實績をあぐる事に努力すべきである、これと共に國民全體が協力一致國體の精華を發揚し立憲政治に忠實なる努力を捧げん事を望む

寫眞……日滿防疫聯合委員會(けふ午前十時から中銀クラブで)

須磨總領事 外交部を訪問 日本の外交方針不變を通達

【上海二日發國通】今回東京の事件發生以來日本今後の對外方針如何は均しく列國注視の的であり、漸く常道に復歸せんとする現下の日支關係から殊に支那側は日本の新たなる現狀に直面し、尠からず危惧の念を抱くに至らしめたが須磨南京總領事は外務省の訓令に基き二日朝南京政府外交部を訪問、外交部長張群氏と會見し、東京の騒擾も既に決し、對支外交方針は從前と何等變りなき旨を通達する所あつた

石炭液化社 近く工場建設

石炭液化會社設立計畫を携へて從來滯京中の元大藏次官田昌氏は關東軍、財政部、實業部其他關係方面と折衝を終り實業部より製造許可指令も下つたので退京日本で資金關係の具體化を急ぎ四月までには會社設立をなす一方解氷期を俟つて工場設置に着手し來春四月より製品を供給する事となつた

有田大使 來る五日國書捧呈

【上海二日發國通】有田大使は來る四日午前八時五分軍艦安宅にて上海出發、五日午後一時三十分南京着直ちに國書捧呈を行ふ豫定である

金融組合 新築 場所は未定

金融組合では組合員の增加にともない事務も繁雜を極め現在の事務所では狭隘を感ずるに至つたので今度豫算十萬圓を投じて新築することになつたが目下佐野理事は監督官廳と交渉中で既に内諾も得た模樣で場所決定次第着工の豫定である

南鐵の局營化で 商圏移動

【京城支局發】既報南鐵の局營化より從來の貨物割引賃率は當然廢止されることゝなつたが之がため朝鮮鐵道當局の表明するごとく全般的にはさしたる影響なしとみるも荷主方面では麗水港揚げ光州雜貨物の高率化は覆ふべからざる事實で結局船運賃其他の關係と相俟つて光州中心の貨物は木浦經由が有利となり當然商圈の移動が行はれるものとの觀測が強い

土肥原少將 十日頃歸奉

【奉天國通】北支滯在中の土肥原少將は本三日北平出發、濟南、青島を經て來る十日頃歸奉の豫定

下旬の貿易 大藏省發表

【東京國通】大藏省發表二月下旬内地及び外地の對外貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	七三、三五七
輸入	八五、八九〇
合計	一五九、二四七
入超	一二、五三三
一月以降累計入超	一四五、二七七

尚二月下旬内地重要品輸出入額左の如し

▲輸出	
小麦粉	一、二三二
瓶罐詰食料品	一、一五四
綿織糸	一、三四一
生糸	七、九七六
綿織物	一四、八〇二
絹織物	一、五九五
人絹織物	三、六三五
メリヤス製品	一、二五二
▲輸入	
小麥	二、一一二
豆類	二、二〇八
原油及重油	三、四六九
棉花	二〇、九八四
羊毛	一五、二四三
鐵	二、七四八
機械	二、二三七
木材	一、三八四

農業座談會 四日ヤマトホテル

滿洲農業團體中央會主事杉浦末郎、同會囑託岸川岩次郎の兩氏は四日午後一時から新京ヤマトホテルで軍部、實業部その他各方面の人々が集合座談會を開くと三日挨拶に來社した

横山副所長 本社へ出張

新京地方事務所横山副所長は事務打合せのため三日午後八時の列車で本社に出張する

人事往來

▲丁鑑修氏(實業部大臣)三日午前十時十分吉林へ ▲花谷中佐(關東軍司令部)同 ▲村治中佐(關東軍交通監督部)同 ▲伊藤少佐(陸軍省)同奉天へ ▲宮田三等主計正(關東軍)同 ▲榮孟枚氏(三江省民政廳長)同三江省へ ▲木崎求雄氏(滿洲製糖)三日午前奉天へ ▲神戸彌重氏(三田組)同ハルビンへ ▲森川安男氏(海軍中佐)同 ▲朝比奈秀雄氏(同)同 ▲澤村成二氏(同少佐)同 ▲内田靜三氏(同)同 ▲木崎末吉氏(綿布商)二日午前來京國都ホテル ▲肥田耕三氏(大倉組)同 ▲高須祐三氏(會社員)同 ▲宮城正氏(營口銀行常務)同 ▲安西榮太郎氏(東亞土木)同午後同 ▲佐々木虎雄氏(朝鮮運送)同 ▲小泉智海氏(服部組)同 ▲難波正治氏(滿電大連營業課長)同大連へ ▲千種峰藏氏(滿鐵)同來京名古屋ホテル ▲河内志郎氏(滿洲國官吏)同 ▲福井寛藏氏(同)同 ▲菅谷市五郎氏(同)同 ▲川口孝次氏(商業)同 ▲横井利秋氏(歩兵中尉)同 ▲東善彌氏(會社員)同内地へ ▲山本冬彦氏(電々社員)同 ▲田中良之助氏(歩兵少佐)同吉林へ ▲川崎本藏氏(農業)同ハルビンへ ▲竹淵槇次郎氏(大林組)同公主嶺へ ▲西脇寛氏(會社員)同午前來京ヤマトホテル ▲富田富二氏(銀行員)同 ▲辻信次氏(獸醫蜜成所長)同 ▲西川彌平治氏(會社員)同 ▲黒川英夫氏(官吏)同 ▲田口嘉朗氏(商業)同午後同 ▲澤木國衛氏(官吏)同 ▲大鐘藤男氏(三菱商事)同 ▲小原拓氏(鹿島組)同奉天へ ▲岩城長治氏(キリンビール社員)同公主嶺へ ▲野田滿一郎氏(旅順工大學長)同大連へ ▲藤井信夫氏(テキサス會社員)同

乳房ある悲み (二十五)

(續上濱上映) 中西伊之助 泉武久畫

三ト人(五)

「お母さまも心配してゐらつしやるのに、お兄さんはどんな氣なんでせうね？」
華代子はいつもさういつた。
「自分と同じやうに考へてゐるんでせう」
玉汝はさういふより仕方がなかつた。
「男と同じように考へられてはたまらないわ」
この程度の會話以上には出なかつた。華代子は齊の面倒なことをよく知つてゐたので、滅多なことはいへないと思つてゐたのである。
大垣の家では、主人の方の生活と、奥の方の生活とは全く沒交渉であつた。
世間の政治家で細君を政略的に先走りさせるものがあつた。大垣もそれを華代子に囲んでゐたが、華代子はそんな煩はしい事が大きらひで、我儘なお嬢さんのやうに自分の勝手な生活がしたかつたのである。
家の經濟の不足分は華代子の實家から毎月かなりの額が贈られてゐる。華代子は自然に家庭の實權者となつた。
そんな振舞が露骨に見られる大垣の家へ、玉汝が訪れても心から面白くないのは當然であつた。しかしそこを訪れるより他に行くところがなかつた。
行きがけは、何か明るい氣持ちになつて行くが、歸りがけは、狭くましいやうに暗い胸を懐いてかへるのが常であつた。
オールドミス——いつだつたか、ふとさうした事を華代子が云つたので、玉汝は玄關へ夢中でかけて出て、途中で圓タクを呼びかけて、その中で脣を咬みながら麹町へかへつて來た。もう決して再び行くまいと思ひながら……。
しかし、時がたつに從つて、彼女は自分の家にゐたゝまらなくなると、何かの用事にかこつけて出かけた。さうした時には、華代子はそつと氣づいて下にも置かないやうにもてなした。が、それは却て玉汝を腹立たしくし、且つ、さびしがらせた。そしていつもより早く家へかへつて來た。
今日も、また同じやうな氣持になつて、山内の樹の間をかへらねばならないと思つてゐたのに、三人がかうしてこゝへ來て、こんな明るい氣持で夕飯をたべた……生活の牢獄に窓が開かれたのだ。窓の彼方には、アルプスの峰巒に咲く花のやうな明るさが射してゐた。
彼女は、青年の新鮮さがどんなものであるかを感じた。
食事を終つて、蕃と一宮は一しきり話してゐたが、彼等はそれから松本楼を出だ。
「君はいつもどこから汽車にのります。N驛だといひましたね」
と蕃は一宮にきいた。
「えゝ僕は新宿から乘るんです」
「君はも一度大垣の家へ行くんでせう、そこの電車で引かへしたまへ」
「えゝ、さうしませう」
三人は、日比谷の停留場の方へ歩いて行つた。
「では今晩は僕の下宿で泊るとして、君はいつから東京へ來ます？」
蕃がきいた。
「いつからでもいゝんです、あなたの方の都合さへよければいゝんです」
「やはり自炊にするんだね？」
「さうしてほしいんです、その方が僕に都合がいゝんです」
「その方がのん氣でいゝかも知れないわ、そしたら私が御飯をたきに行つたげますわ」
さういつて玉汝は笑つた。
「君のたいた御飯なんか食べられるもんかね」
蕃がいつた。
「昔と違ひますよ、あなたがゐた頃と違ひますわ」

可憐の戰士たち「初めての戰場へ
市內三中等學校入學考查 けふ一齊に初まる

市內三中等學校本年度入學考查は三日午前九時から一齊に各校講堂においてまづ第一日の難關たる筆頭試問によつてそのスタートは切つて落された、この日午前七時だといふのに氣負ひたつた可憐の受驗生は父兄や敎師に伴はれまたは勇敢にも單獨で朝來の吹雪もものかは續々と受驗場目ざして押しかけて來る、今日の日を待ち構へて、準備おさ／＼怠りなかつたこれ等多數の戰士に些の手ぬかりあらう筈なく附添人の不安な面貌とはおよそ反對にその面上には晴れの入學を窺ふ强い自信と負けぬ氣魄が强く漂つてゐるいよ／＼考査開始の時間も迫り、先生の指揮に從つてめい／＼その位置に整列する、定刻午前九時は愈よ來た、シンと鳴りを靜めた一同は確い決心の程をその眉字に湛へて晴れの競走場裡に靜かに吸ひ込まれて行つた、各校の考查場を覗いて見る

新京中學校
入學考查時間割

三日、午前九時十分—十時まで國語、同十時十分—十一時迄算術 同十一時十分—十二時まで修、歷、地、理各科 午後一時—四時まで身體檢查、口頭試問

四日、午前九時—午後四時口頭試問、午後一時—四時身體檢查はこの日の受驗者三百十四名で四名の缺席者あり收容人員約百九十名、結果發表は七日頃の豫定

新京商業
考查時間割

三日、筆答試問 全員午前自九時十分至十時 自十時十分至十時五分 午後 口頭試問 支一八一—二一〇番 自十時—十五分至十二時十分 口頭試問 支二一一—二五四 露一—二八 英一—七八 自一時至五時 身體檢查 支一番—一八〇 自一時至五時

四日 口頭試問支一—九〇 午前自九時十分至十二時 午後 口頭試問 支九〇—一八〇 自一時至四時 眼疾檢查全員 身體檢查 支一八一—二五四 露一—二八 英一—七八 自一時開始

受驗希望者三百六十名のうち不參者十一名（但し支那語のみ）結局三百四十九名收容百四十名の受驗者により競爭が演じられる譯で結果發表は六日頃の豫定である

新京高女
考查時間割

三日 筆答試問、午前九時より十一時三十分まで 午後十二時三十分より新京小學校出身者の眼疾檢查其の他の口頭試門及身體檢查

四日 午前九時より新京小學校出身者の口頭試問、四百五十二名の希望者中九名の不參者あり、結局三百四十四名（收容第一、第二合し三百名）によつて競爭が演じられる譯で發表は五日になる豫定である

寫眞は上から新京商業試驗場(中)高女の試驗を終へて(下)憂ひ顏の父兄

平田侍從武官 汕頭へ

【廣東二日發國通】我が海軍の警備狀況視察のため廿九日當地に到着せる平田侍從武官は二日午前八時發列車で在留官民の歡送裡に當地發、三日午後一時香港出港の軍艦夕張で汕頭に向ふ筈

惠まれぬ五族を特別市で救濟
經費十萬圓を計上南嶺に 市立授產所を新設

治外法權撤廢、滿鐵附屬地移讓を目睫に控へ滿洲國では各種機關の新設擴充に全力を注いでゐるが特別市公署では五族協和王道樂土の建設に立脚して最近農村の疲弊に伴ひ都會に集注する滿人浮浪者、青雲の志を抱きはるばる渡滿して職なき內地人浮浪者、其他朝鮮人、露人、蒙古人等年々結氷期間新京の街に集る約一千數百名の浮浪者を收容して職を授け眞に王道樂土を謳歌せしむべく種々計畫を進めてゐたがいよ／＼四月の解氷を待つて浮浪者の救濟機關として經費十萬圓をもつて南嶺の現在の救濟院に隣接して市立授產所を新設する事に決定した、同授產所は日滿人の別なく在滿五族の浮浪者約二千名を收容して所內に於て各種家內工業、屋外の勞働に從事せしめゆく／＼は獨立獨步實社會に送り出さうといふ計畫

工事は四月の解氷期を待つて直ちに着手し本年の結氷期から收容する筈であるがその實現は各方面から多大の期待をかけられてゐる右につき植田總務處長は語る

近年農村の疲弊に伴ひ浮浪者の都市集注の止むなき狀態に立ち至つてゐるがこれ等浮浪者に對し從來警察等でとつてゐた方法は恰度蠅を追つ拂ふといふ程度でこれでは本當の王道樂土建設の根本にもとるので憲兵隊本部馬場隊長、韓市長らが眞の王道國に相應しい浮浪者の救濟所を作らうではないかといふので種々研究した結果、工費十萬圓をもつて南嶺に浮浪者一千名乃至千五百名を收容する市立授產所を新設することになつた、この授產所といふのは五族協和の精神に則り日滿人を問はず在滿各浮浪者を收容して一部の者には家內工業としてダンツー織り或は印刷、木工又は藁繩製造業に從事せしめ屋外の勞働としては市公署の土地を共同耕作して收容者お互の食料に供し或は石山から石材を切り出し其他官衙住宅等の小修繕をなさしめ進んで煙突掃除等をなさしめ一定の資金を給して自治の道を講ぜしめる積りである、そうしてゆく／＼は全滿各都市に亘つてかうしたものを作つて浮浪者の收容に當る計畫で云はば市公署で今回設置するのはそれ等の根本をなすものである

贓品悉く 質屋から發見

旣報、先月十九日市內梅ヶ枝町四丁目十三番地質店肥後屋事濱山サダ方で地元民の協力を得て大格鬪の上新京署員に逮捕された、竊盜犯人奉天城內生れ李景山(二四)について嚴重取調中であつたが李は新京附屬地內外の邦人宅でオーバ專門に稼いでゐた男で昨年十一月廿三日北安胡同七百九號栗山正男氏宅から滿鐵制服外套を盜んだのを手始めにオーバ、外套合せて二十三點を盜んで皆入質し贓品は全部質屋から發見された李は前科二犯の强かものであつた

集金を 費ひ込んだか

原籍神奈川縣鎌倉郡腰越下町現住所奉天松島町十三番地坂本モヨ方店員坂本德次(二三)は去る十二日鞍山、大石橋、營口、錦州方面に集金のため出て行つたが一向に音信なく家人が心配してゐる矢さき廿二日北平から歸路列車內から手紙を出し現金百七十圓、額面百圓小切手、五十圓額面の手形在中のトランクを何者にか竊まれ小遣錢にまで困つてゐるとの便りを差出したがその後家には歸る氣配もなく右の手紙は坂本が集金を拐帶した揚句の狂言だらうと見られ全滿に手配搜査中である

本社主催の

野球大會を皮切りに 球界の當り年
惠まれた新京ファン

全滿球界の統制機關として組織された滿洲野球聯盟では一日各地代委員が大連に集合し滿鐵社員俱樂部發會式を擧げつゞいて本年度の聯盟スケジユールを

發表
した、同スケジユールによると新京は野球の當り年で全滿主要大會はいづれも西公園で開催されるので、新京ファンは大喜びである、新京球界の劈頭を飾るものは本社主催の新京大會である、つゞいて大連實業の來京、新京四チームのリーグ戰、全國都市對抗北滿第二次豫選、同第三次南北優勝戰、外來チームの招聘皮切は慶應、早大(第二軍)が前後して七月中旬大連上陸同時期に關西大學チームは朝鮮經由で安東から入滿つゞいて五大學中一チームを招聘し同チームは新京を振出に試合開始となる、八月に入つては東京鐵道局チーム來京同時に本年結成された職業チームが來京これで外來チームの試合を終り九月中旬滿洲野球大會が一週間に亘つて

開催
される、大會は滿洲建國大會と合併の豫定である、新京の野球スケジユールは左の如くである

▲五月一日(六日間)新京大會(本社主催)
▲同九日新京チーム大連遠征
▲同十六日大連實業對新京(西公園)
▲同十七日同對滿洲國(同)
▲同電業(同)
▲同廿四日新京野球リーグ戰開始
▲六月二十日(三日間)北滿野球大會
▲七月五日(三日間)南北優勝戰三回戰開始
▲外來チーム 六月中旬慶應、早大(二軍)關大、五大學一チーム
▲八月中旬東京鐵道局、職業チーム
▲九月中旬滿洲野球大會 なほ聯盟では公平なゲームを行ふべく審判部を設け各地に支部を置くことになつた同審判部の野球規則は三五年アメリカスポーリング規則を適用するものである

香港近郊に 大虎出現 討虎隊大山狩り

【香港二日發國通】昨年八月以來屢々香港に程近い九龍の裏山一帶に大虎二、三頭出沒し數度に亘る山狩に漏れ纖天狗連を煙に卷いて旺んに跳梁附近住民を脅かしてゐたが昨朝又復塘山麓に老虎一頭現はれ折柄野良仕事中の支那人數名を襲ひ逃げ遲れた一名は重傷した、度々の事で香港警察當局は捨て置けず近く討虎隊を組織して一大山狩りを行ふこととなつた

滿洲國警備力 全滿的に統制
縣警察隊を軍政部に移管

滿洲國警備力統制問題はその後軍政部、民政部その他關係各方面協力の下に實施準備を急いでゐたが、三月一日を以て一切の接收引繼ぎを了した警備力統制の主旨は

建國以來滿洲國治安に從事する武裝團體は各種に亘り亂立狀態であつたのに鑑み之を中央集權下に一元的ならしめ最も有效なる治安能力を保持せしめるにありといふのであつて昨年十二月軍方面の意志表示に對し滿洲國政府當局でも之が主旨に贊同、爾來今日に至る間關係當局間に於て銳意之が實施方策につき研究立案が重ねられた結果何等の支障もなく左記の如き要領の下に之が實施をみるに至つたのである

要領

一、治安の任に當つてゐる一般武裝團體の運用並に兵器の管理、一部編成の改革等の事項につき軍政部大臣に依つて之を統制する

一、即ちその技術的問題としては縣警察隊は之を軍政部に移管して治安隊とし、縣警察隊は廢止する

一、興安南、西兩省に於ては旗警の一部を改編移管し熱河省並に民政部管下蒙旗に於ては蒙旗保安隊の一部を軍政部に改編移管し夫々治安隊とした

尙は治安隊の配置については從來滿洲國內治安狀態の最も惡かつた安東省東北地區、奉天吉林兩省東部地區、濱江省東部の一部、三江省の一部、錦州、朝陽、平泉附近並に興安南西兩省の一部に配置することとなつた、即ち治安の不安定地區に重點を指向する爲他縣の治安隊は之を該地區に移駐するのであるから移駐の曉は日滿軍隊と協力の下に滿洲國全土を通じて將來の治安確立の上に劃期的效果が納め得らるべく大いなる期待がかけられてゐる、右警備力統制問題につき軍政部當局者は左の如く語つた

警備力統制は關係各方面の協力に依つて準備を進めた結果、三月一日よりその實現をみるに至つたが、警備力の統制により今後の治安工作の上に偉大なる能力を具備したことは云ふ迄もなく、更に治安隊員の統制的訓練並に兵器の整備による治安能力の增大は軍隊との協力を圓滑ならしめたのと共に一大刷新が行はれた譯である

一方行政に於ても擔當分野を明確ならしめた結果行政警察事務に專念する事が出來たので前者は積極的に從者は消極的に兩々相俟つて治安の確保が經費の上からみると從來地方費支辨であつたものが國庫支辨となつたので住民の地方費負擔が輕減される譯である、之が實施に當つては利害關係等につき多少の懸念もあつた各關係當局の善處に依つて頗る圓滑に運び更に治安隊の移駐に關しても隊員は勇躍任地につくの覺悟を持して居り頗る順調に遂行されつゝある

新京驛前の 交通整理馬糞問題解決策如何

◇…稻川驛長の抱く試案

國都の發展に反比例して國都の大玄關新京驛前の交通整理はますく

困難
を生じ特に客馬車駐車所の整理は驛當務者、警察係官が相變らず頭を惱ます問題で交通整理ばかりでなく結氷期は馬糞と尿が凍てついてうづ高くなりそれが昨今氣溫の上昇とゝもに解け驛前は馬糞と尿の泥土と化して目をそむけしめるものがある、而もこれが夏ともなれば每年のことながら出し放題の糞尿は

惡臭
を放つて視察旅行者の第一の印象を惡くするのであるがこれ等交通整理、都市美の上からも今年は何とかして改めて欲しいとの聲が各方面から起つて居り、新京驛ではこれが改善方法について種々考究中であるが第一案としては現在驛舍前からビユーロー前にかけて駐車してゐる客馬車を全部ビユーロー裏の空地に引き入れ乘客は皆ビユーロー裏で車を拾ふことにする、さうすると驛前に立つ馬車は一臺もなくそれだけ自家用、營業用、官衙各種自動車、バスなどの駐車場が廣くなつて交通難が

緩和
されて惡臭を放つ糞尿攻めも解消する、右について稻川驛長は語る

いつも市民や、新來の旅客達から出る苦情だがこの客馬車の駐車場には惱まされてゐる、去年も數日每に水で糞尿を流してみたが勾配がなくて尿を薄めて擴げるやうなものだ、第一案のやうな方法をとると交通整理は樂になり、見にくい馬糞も表玄關口から除かれるので最も良策と思つてゐます出來得れば今春から早速試驗的にやつてみやうと思つてゐる

正隆銀行支店長 更任挨拶

正隆銀行新京支店長伊藤毅三氏は大連本店へ哈爾賓支店から岩澤猛氏後任として着任三日更任挨拶に來社した因に伊藤氏は三日午後八時發列車で離京赴任

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲七・〇〇狂言(東京)▲七・一五未定▲八・〇〇歌謠レヴユー(羅祭主題)(大阪)早苗會、コーラ・ナニワ

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴一時曇
日の出 前六時 十三分
日の入 後五時 卅二分
月の出 後一時四十一分
月の入 前三時五十六分
けふの氣溫 最高零下六度六 最低零下十九度九

映画と演藝

映畫界の低氣壓？

騷動シーズン來る

氣象學の上では毎年颱風の來るのは九月前後と決つてゐるが映畫氣象學から言ふと銀幕の颱風は毎年決つた樣に陽春と初秋に來るだから三六年度の陽春暴風期もそろそろ近づいた譯だ、さて本年度の銀幕低氣壓の卵にはどんなのがあるか？何と言つても一番大きな卵は四月の小林東寶御大の歸朝だ、半年以上もアチラの映畫學、興行學の出來るだけをあの白髮頭の中に詰め込んで來たのだから歸つて來てボカンとしてゐる筈はない早くも新映畫會社設立だの新劇場の建設だのとデマが飛び既成會社の膽を冷してゐる、既成會社と言へば松竹も日活も新興もそれ相當に低氣壓を持つてゐる、松竹が大船スタヂオに注ぎ込んだ莫大な資本を如何なる方法で、どの程度に回收して行くかも見物だし新興の昨今の積極政策の將來も注目される、日活では既に率先して財政の平常化を目指して經費節減に乘り出し説明者の大量馘首を斷行、又撮影所方面も整理氣配が濃厚とある。目先を變えてスター異動の方面から見るとこの三月東京發聲、入江プロと日活との契約が切れる。切れてから如何動くかは豫想の限りでないが早くもこの二プロを廻つて策士が縱横に暗躍して居りそこに又小林御大を迎へた東寶PCL氏一枚加はれば相當うるさい、この他目新しい處では實業界のお歷々ばかりの新大映畫會社が秘密裡に計畫中だとの話があり一説には大船某方面に撮影所敷地數萬坪の買收交渉をすましたと傳へられる、さて何れにしても何時まで經つても映畫界とはうるさい處である

トーキーに新分野開拓

新興東京の新企畫

行詰つたトーキーの爲に新分野を開拓し併せて助監督の爲に昇進の道を拓く意味から新興東京撮影所では今度新しい試みとして助監督によるトーキー・シナリオ・コンクールを行ふ事になつた、これは陽春と共に製作方針の轉換を行はんとする高橋所長の發案になるもので條件は題名を「一目惚れ」としてこれに相應しい内容をもつ事、都會生活をテーマとし海濱、溫泉列車内等動きの多いシーンを主とする事、期限は三月十日尚ほ選作はこれを映畫化し、又佳作には所長賞を與へる筈で同社では今後も年二、三回これを行ふ方針であると

陽春へ放つ日活東京の八大作

日活東京撮影所では二月第三週「人生劇場」「あなたと呼べば」の二特作をヒットしたが更に三月から陽春へかけて左記八大作を矢繼ぎ早に公開する、何れも全發聲ものばかりである

「情熱の詩人啄木」熊谷久虎監督島耕二主演「試驗地獄」倉田文人監督オールスターキャスト「追憶の薔薇」田阪具隆監督島耕二、小杉勇、西條エリ子、黒田記代主演「拾つた貞操」渡邊邦男監督江川宇禮雄主演「細君三日天下」大谷俊夫監督日活トンチンカン隊第一回出演作品「戀愛と結婚の書」阿部豐監督オールスターキャスト「轟く山々」監督未定、岡讓二主演「魂」監督未定オールスターキャスト

男性NO・I

メトロ映畫「Gメン」同樣ギャング掃蕩映畫であるが、質的には「Gメン」より優れてゐると言はれる、スパイとしてギャング團の中に入り込んだGメンが、命を賭して脱獄囚と爭鬪する凄慘な活躍が描かれてあるが、原作監督はJ・ウオルター・ルーベン、脚色にはウエルズ・ルートが當つた、主演者は「寶島」のライオネル・バリモア、「俺は善人だ」のジーン・アーサー、これにチエスター・モーリス等を加へた錚々たる顔ぶれである、キヤメラはグレッグ・トーランド、息もつがせぬ迫力とスリルが堪能出來るであらう、十三日帝都キネマ封切、スチールはその場面

科白研究會生る

佐々木康氏の指導で

松竹大船撮影所に今度佐々木康監督の肝煎でエロキューション研究の「フレッシュメンクラブ」が組織された、同クラブの委員長兼指導者が佐々木康、演出擔當が石山龍兒、進行擔當が平山階で、メムバーは全部同スタヂオの若手俳優ばかりで左の通り

近衛敏明、日下部章、大杉恒雄、如月輝夫、山田一郎、飯島善太郎、赤地重雄、赤城正太郎、宵野清、杉文太郎、堺一二、香山一郎、木村春雄、遠山文雄、水島光代、小池政江、小牧和子、南滿洲子、松丘栄子、相良幸子、朝見みどり、大國君子

音樂開放

新響大衆化へ躍進

昨夏の改組以來「囚はれざる音樂確立」に向つて精進を續けてゐた新響が從來一部階級に獨占されてゐた音樂を解放すべく象牙の塔を出て「音樂大衆化」の力強いスタートを切る事になつた、改組前昨年六月迄に行はれてゐた某會社とのタイアップによる新響プロムナードコンサートはその收入が演奏に費す勞力とつり合はぬとの理由で久しく中絶されてゐたが改組後自主的な一種の組合組織となつた同樂團の内部から次第に「音樂大衆化」の聲が湧き起り遂に此の程獨自的に新響主催のプロムナードコンサートとして復活する事となり來る三月十五日夜を第一回として毎月第二金曜日青山日本青年館で演奏會を開く事になつたこれによつてラヂオ以外は會員組織の定期演奏會でだけ行はれた新響のシンフォニーは廉い會費によつてファンに開放される事となり大衆化運動の第一歩として各方面から注目されてゐる、なほ第一回の演奏曲目には更生に相應しいドヴォルザークの「新世界」が選ばれ指揮は山田耕作氏によつてなされる

撮影所だより

△新興京都「眞田十勇士」は時代劇コミックとして製作前中後三部作に分つて來月早々クランク開始と決つた第一篇は八尋不二擔當シナリオで「猿飛佐助と三好清海入道」第二篇は土方擔當シナリオで「霧隱才藏と寛十藏」第三篇は題未定。ではないかと見られてゐる

△寛プロ　益田晴夫監督のサウンド版「安兵衛十八番斬り」は高田馬場における安兵衛の活躍シーンを撮影これを以てクランク終了直ちに整理に入つた

△千島興行　マキノ・トーキーの合併株式化は愈よ六月頃斷行される事になつたが千島興業宗田正雄支配人は今度マキノ・トーキーに入り製作營業宣傳方面で腕をふるう事となつた

△松竹下加茂の大作「お夏清十郎」中の廻漕問屋のシーンには近江八幡附近の某材木店の家を借り切りこれを改造して使用する筈でこのやうな試みはわが國最初のこととなので各方面から大いに期待せられてゐる、尚未決定中の半手代卯之吉には敏夫が演ずることになつた中耳炎を病んで稻田病院入院中の伊藤大輔監督は經過よく兩三日中に退院の運びとなつたので第一映畫では三月早々同監督作品の準備を開始、溝口監督の「浪華悲歌」と二本立で阪東好太郎の主演映畫を製作することになつた、從つて今映第一映畫で「同志の人々」を製作する豫定であつた伊丹萬作監督は千惠プロの「赤西蠣太」完成後までこれを延期することになつた

△今度千惠プロに新興太秦の藤田潤一監督が應援一本製作することになつた、時期は同監督が目下製作中の「薩摩隼人」完了後となるべく、又シナリオは特に鳴瀧組が書卸すことになつてゐる

海外映畫短信

△パラマウント社ではデイヴッド・ガース原作の小説、「キヤビン・クルーザー」からテーマをとつた一映畫を作ることになつた

△ホワード・ホークス監督は新サミユエルゴールドウイン氏と長期契約を結んだ、第一回作は「カム、アンドゲット、イット」である

△ジョン・フオード監督は今度パイオニア映畫社と契約同社にて天然色映畫數本を製作することになつた

△ワーナー社は米國讀書界を風靡した小説「アンソニー・アドヴアース」の映畫化を始めたが本を其まゝ映畫化すると尨大な長篇となるため相當省略しなければならなくなつた、それでもまだ可成長篇となるので二篇の連續物とするか無理に一篇にまとめるか同社では議論を續けてゐる

△アン・サザドンの歌と芝居は既に定評を得てゐるが彼女は先頃から作曲の方にも手を染めた、もう數曲は出來上つてゐるさうだが彼女は大事をとつて仲々發表しない

△メエ・ウエストの新作は大分豫定より遲れて完成したがその題名は「クロンダイク・ルウ」「クロンダイク・アンニー」「クロンダイクドル」等の三つがあり、何れとも未だ決定してゐない

△製作者ウオルター・ワンガーは彼の新作天然色映畫、「トレイル・オヴ・ローンサム・パイン」の成功にうれしくなつて次回作「スポーン・オヴ・ザ・ノース」に急ぎ着手することになつた、これに續いてはシヤルル・ボワイエ・シルヴイアシドニー主演で天然色映畫大作「アラビアン・ナイト」を製作する

雜音

建國記念日に日曜日これに一般商店街の休業も重なつて一日の常設館は各館とも滿員の賑ひを呈した▼「Gメン」の持力素晴しく比較的晩くからも客足がつく、洋ものはトリに使へないと言ふ在來の慣習から「Gメン」も三本立の眞中に挾んでゐるが、お客さんの側から言ふとトリに使つて最後に組んでおくのが妥當であらう▼帝都では次週「ターザンの復讐」を再上映する「新冒險」に案外迫力と興味がなかつたことから考へると、この再映ものゝ馬力は考慮されていゝものがあらう▼「ベンガル」四度登場す、まだ客足を引くと言ふから大ものゝ威力はとに角おそろしい

今日の演藝街

▽長春座—四日までジエームス・キヤグニーの「Gメン」近衛敏明、桑野通子の「若旦那百萬石」大内弘の「すばしりの傳次」

▽新京キネマ—三日まで、夏川靜江、中田弘二の「彼女の道」片岡千惠藏、花井蘭子の「血煙天明陣」エディカンターの「羅馬太平記」

△帝都キネマ—四日まで、クローデット・コルベールの「社長は奥樣がお好き」嵐寛壽郎、五十鈴桂子の「子負ひ虫」河津清三郎、高津慶子「大學の獅子」

△豐樂劇場—三日より、ゲーリー・クーパー、フランチヨット・トーン、リチヤード・クロムウエルの「ベンガルの槍騎兵」クローデット・コルベールの「クレオパトラ」

出生

▲八島通四二關司保太氏息子保彦さん二月廿五日出生

死亡

▲本籍神奈川縣市内曙町四丁目一脇坂滿春さん（二才）二月二十八日死亡

▲本籍長崎縣市内浪速町二丁目ノ二、鎌田忠脩さん（一才）同

三月四日　水曜　乙酉　赤口　危　軫宿　二月十一日

●一白の人　心を動かさず專念業務を勵みて内に在が吉　甲と庚と辛が吉

●二黒の人　次第に衰運を來たさんとす愼重なるを要す　乙と壬と癸が吉

●三碧の人　物事進展を來たす大吉日なれど爭論は注意　丁と庚と辛が吉

●四綠の人　輕動すれば死地に陷る事あり定業を守り吉　乙と丁と庚が吉

●五黄の人　悲喜交々至らんとする日進むより退くが吉　甲と乙と丁が吉

●六白の人　運氣旺盛にして開店起業建築等良果を結ぶ　甲と乙と癸が吉

●七赤の人　進退度に過さず才力に應じて萬事を行ひ吉　乙と丁と癸が吉

●八白の人　行動の自由を失はんとす短慮を戒むべき日　甲と乙と丁が吉

●九紫の人　心の浮動は存外大なる失敗を招く誘惑注意　乙と庚と辛が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用 三一二五 營業部專用 三一〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本
印刷人 水越內之介

頻發する不詳事件に治安警察强化の要望

中堅少壯官吏の積極意見 今や各官廳內に瀰漫す

【東京國通】內務省の警保局を中心として大臣官房、文書課、社會地方關係各局の課長事務官級を以て結成せる所謂中堅少壯官吏は今回の事件突發以來二日の午前午後にかけて本省又は某所に集合今後の治安警察確保に就き重要協議を遂げ赤木次官、唐澤警保局長等首腦部を通じ時局收拾に關する重大進言をなし更に各細胞組織を通じ積極的行動に入らんとしたが外部に對する實行運動に就ては今回の不祥事件に際し深くその責任を痛感し自責の念强く遂に中斷せざるを得ぬ狀態に陷つた、而してこれ等中堅少壯官吏の抱懷する治安警察確保の積極的意見は左の如くで組閣に當つても相當の影響を與へるものとして注目される

一、今後の治安警察は岡田首相を始め過去の政府の如き羸弱なるものでは到底積極的治安警察の遂行は不可能である

一、來るべき政府は所謂形式的擧國一致の體形でなく又過去の名士又は代表者の集會ではなく非常時變に際し之を突破し得る眞に强力なる內閣の出現を要望す

一、力を行使し得る强力なる政府なくしては重大時局を收拾する今後の治安警察の任に就く事は御免蒙る

一、今回の如き不祥事件は其の原因を社會組織に內在する缺陷に求むべく徒らに鎭壓に終始する消極的治安警察をもつてしては斯る禍因を除去する能はず、進んで積極的福利行政の促進達成に邁進し社會改正の實を上げることを期す

一、今回の責任問題に就ては其眞相を十分究明した上如何なる裁斷にも應ずる覺悟を有して居ると共に天下に其の不明を謝罪す

尙ほ同樣の意見は各官廳少壯官吏連中にも行はれてゐる

平沼男の後繼說最も有力となる

宇垣總督說も擡頭

【東京三日發國通】後繼內閣首班者として一時有力視されて居た近衞公の出馬は側近者の反對多くして實現困難であり、河合樞府顧問官に就ても反對論が相當强く、結局平沼男、宇垣總督等が漸次有力視されるに至つた、然し乍ら宇垣總督に對しては軍部の一部に尙ほ不滿の意を表する者もあるため平沼男が有力化して居る(寫眞平沼男と宇垣氏)

岡部次官、木戶侯訪問 陸軍の要望述ぶ

【東京國通】陸軍政務次官岡部長景子は三日午前宮中にて內大臣秘書官長木戶侯と會見軍部內の情勢に關して詳細報告の後陸軍の要望として

一、陸軍としては强力擧國一致內閣を要望する

一、而して此の內閣は實行力あるものでなければならない

旨を述べ辭去した

統帥事項につき 杉山參謀次長昨日御下問に奉答

參謀總長宮にも重要奏上

【東京國通】杉山參謀次長は三日午前九時半閑院宮邸に伺候、閑院參謀總長宮殿下に拜謁約一時間に亘つて重要奏上をなして同十時四十五分宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ統帥事項に關し種々御下問に奉答十一時半退下した

民政黨も 眞の擧國强力內閣要望

【東京國通】二日午後町田商相兼任藏相は時局に關し左の如く語つた

西園寺公が上京し愈よ內大臣の後任後繼內閣の首班が詮議される事にならうがどちらが先に決定するのか其事については自分は何も關知してゐない、而し何れにしても後繼內閣は玆一兩日中に首班が決まる事であらう、如何なる形態の後繼內閣が出來るかといふ事に就ては全く豫想出來るものではないが國民の聲が擧國一致を要望して居る以上必ず國民の要望を擔つて居る政黨も當然次の內閣に關係する事になると信じて居る、唯イギリスに於てはあらゆる政治的勢力が何れかの政黨に集中されて居るのであるが、我國の場合では政黨の外に政治的勢力を持つて居るものがあるので此等の政治的勢力と步調を合せた擧國一致內閣が出現するものと考へて居る、又かゝる擧國一致こそ眞の擧國一致內閣であつて、之は世界各國の傾向であり、民政黨としても總選擧に於てこの擧國一致を主張して來たのであるから勿論眞の擧國一致內閣を要望して居るわけである

內大臣の後任問題に關し 園公重臣と會見

發令の日愈よ近し

【東京國通】西園寺公は二日牧野伯、一木樞府議長、湯淺宮相等と會見したが、三日も更に一木樞府議長、湯淺宮相より諸般の情勢を聽取、內大臣の後任決定を急いで居るが多分三日中には決定發令を見る模樣である、而して此際特殊人選を行ふべしとの論も有力に傳へられて居るが然らざる場合即ち從來の慣例に依る時は重臣の內よりは濟浦奎吾伯、湯淺宮相等が有力候補として擧げられて居り更に興味を加へて人心を新にする場合は近衞貴族院議長、木戶宗秩寮總裁を推すべきであるとの說が有力である、尙湯淺宮相が內大臣に就任した場合には木戶總裁の宮相後任說が有力に傳へられて居る

日銀の貸出急減

金融界極めて順調

日本銀行の貸出は三日に至り急激なる減少を見せ一億三千百二十七萬六千圓を激減、十三億三千五百九十五萬圓となり、兌換券發行高は十五億七千七百三十五萬二千圓で七千九百六十五萬六千圓を收縮、預金高も四億千七百二十七萬四千圓となり金融界は極めて順調となりつゝある

東京爲替相場反撥 事件前に復す

東京爲替市場は事件の急速なる沈靜と共に三日に至り七、八仙方反撥し事件前に回復した即ち米日爲替は二九弗八分の一、市場は二十九弗十六分の一賣、二十九弗十六分の三買ひとなつた

總裁出でず 現狀維持で進む

【東京國通】先般の總選擧で落選した鈴木政友會總裁の進退問題に關しては川口義久代議士の當選辭退申出であり、黨幹部に於て種々考慮中のところ川口氏より重ねて當選を辭退したい旨申出であつたので黨幹部では總裁に之が受諾方を再三勸說したが、總裁は頑强に固辭して絕對にその色を見せなかつたので遂に二日の幹部會に於て鳩山氏より此旨を報告し鈴木總裁に當選受諾の意志がない限り假令川口氏が當選を辭退しても無駄であるから改めて同氏を慰留するに決した、斯くて鈴木總裁の進退問題は一應現狀維持の儘で進む事となつた

殉職警官の弔慰金 一萬圓を突破

【東京國通】殉職警官に對する弔慰金は全國各署を通じ續々警視廳に送られ三日正午までに百五十二口、合計一萬一千六百十七圓に達したが尙ほ陸續として集つてゐるので此分で行くと四、五萬圓には上る見込みで、如何に各警官の殉職が世人の心を打つものがあつたかゞ窺はれ係官を感激せしめてゐる

鈴木侍從長の經過良好

去る二十六日不慮の災禍に遭ひ重傷を負つた鈴木侍從長はその後東京市麹町三番町の自邸で鹽田博士の治療を受けてゐるが經過が順調だつたことゝ手當が早かつたゝめ經過は極めて良好である

軍事參議官參集

昨朝も引續き凝議

【東京國通】陸軍の眞崎、林、阿部、荒木、西、寺內、植田の各軍事參議官は三日午前九時より偕行社に參集、事件の善後措置と今後陸軍として執るべき方策等につき意見の交換を行つた

後任海相に 末次、永野兩大將擬せらる

【東京國通】後任海軍大臣の人選は時節柄最も注目されてゐる所であるが目下の情勢からして大角海相が留任しない事は決定的である、從つてその後任としては既に有力に傳へられてゐるのは軍事參議官末次信正大將、同永野修身大將(軍縮全權としてロンドンに赴き目下歸朝の途にあり、來る六日歸京の豫定)の二人であるが後繼內閣の首班が平沼男に落着く樣な場合には末次信正大將の出馬は確定的と見られてゐる、而して此の他に横須賀鎭守府長官米內光政中將との說もあるが前二者に比較すれば實現性は極めて薄い樣である(寫眞は末次、永野兩大將)

裁判所で時效の決定は

今次の事件發生により事效が二日間延期され近く司法省より告示が發せられるとの噂が傳へられてゐるが司法省では時效の問題は民法第百六十一條、手形法第五十四條の規定に關する問題で司法省では時效の二日間延期を決定したる事實なく又告示も出す事はない時效延期は民法第百六十一條、手形法第五十四條の規定に關し天災又は避くべからざる場合に限られて居り裁判所の判斷の問題であるから司法省の關知するところでないとみてゐる

西園寺公 三宮家へ挨拶

西園寺公は三日上京したが、三日原田熊男男をして午後三時三十五分閑院參謀總長宮邸同三時五十分伏見軍令部總長宮邸、梨本元帥宮邸に伺候せしめ別當事務官を通じ夫々上京挨拶をした

第一艦隊 横須賀へ廻航

去る二十七日東京灣警備のため品川沖に廻航碇泊中の高橋司令官麾下の第一聯合艦隊は二日午後一時品川沖を拔錨、横須賀港に廻航歸還した

勅選補充には觸れず

—定例閣議—

【東京國通】政府は目下勅選の缺員が四名あるが今回の內閣總辭職は全く不祥事發生の責任を負ふものであり、謹愼の意を表してゐるべきであるから勅選補充は此際差控ふべきであるとの議であり從つて三日の定例閣議では本問題には何等觸れなかつた

農林大臣官邸に於て 定例閣議開會

【東京國通】三日の定例閣議は午前十時廿五分より永田町農林大臣官邸に開會岡田首相以下各閣僚出席、先づ町田兼任藏相より今回の事件に關して財界並びに金融界について報告をなし、一般銀行も何等取付け等の事無く爲替相場にも上下無かつた旨を報告し、次で廣田外相は同樣事件に關する各國新聞並びに通信等に現れた輿論の報告あり、最後に閣僚一同が殉難警官に對し弔意を表する事を申合せその方法に就ては白根書記官長のもとで研究する事とし十一時四十分散會した

春季陸軍異動

事件後を受け廣範圍に亘らん

【東京國通】二日發令を見る豫定であつた陸軍定期異動は現內閣の總辭職、渡邊大將の急逝により陸相・敎育總監其の他首腦部にも多數の異動を必要とする事になり今回の異動を來す事となつた爲め目下關係當局に於て研究中であるが新陸相就任をもつて陸軍首腦部重要人事に廣範な異動が行はれるものと見られてゐる

戒嚴令下 帝都近情

【戒嚴司令部檢閱濟】上から、▲警備の軍隊 ▲丸の內附近 ▲銀座に溢れた電車

航空往來

▲田中政行氏(野田經濟研究所員)同
▲多門登氏(滿洲電業公司)同奉天へ
▲小泉智海氏(服部組)同
▲武田確忠氏(海運業)同大連へ
▲水野鉦一氏(會社員)同三日午前奉天へ
▲中島愼太郎氏(木材業)同延吉へ
▲小阪一佐氏 同午後ハルビンへ
▲小澤茂氏(會社員)同奉天より
▲安岡正藏氏(軍人)同チチハルより
▲古見政八郎氏(同)同
▲田道大佐 同
▲田中參謀 同

人事往來

▲木山俊行氏(國際運輸員)二日午後五時半奉天より新京ホテルへ
▲平坂乘滿氏(滿鐵社員)二日午後二時ハルビンより同
▲藤本榮氏(滿鐵社員)同九時四平街より同
▲藤田兼氏(陸軍少將)三日午後三時半ハルビンより同
▲川島修氏(陸軍大尉)同
▲赤松智四郎氏(城大敎授)三日午前九時奉天へ
▲小林太氏(電業社員)同ハルビンへ
▲野島一郎氏(電業社員)同
▲河本滿鐵理事 三日午後大連へ
▲太木新氏(南滿瓦業株式會社)同內地へ

偶語

六千圓のギャランティーが出せないため聲樂王チャリアピンの國都御目見得はとうとうお流れとなつた▲大連、ハルビンで歌ふ世界的ヴォーカリストを途中の新京で歌はすことが出來ないなんて新京の恥さらしだ▲ハルビンでは日系露人が我等のキング・オブ・ヴォーカルを迎へるため零細な基金を集めて招いたんださうだ▲大連では滿鐵の援助で呼んだ譯だが、新京は國都でもあり關東軍のお膝元でもある▲偉い方が澤山ゐるから何とかなつても良いやうに思ふ▲時は非常時だからといふなら又何をかいはんやである

社説

國務院を記念館に
由緒ある建國のモヌメント

一

建國以來はやくも四周年を迎へた。この國の新しき都は堂々たる輪奐の官公建築物今や聳立し、撓みなき新興國の躍進振りをこゝに象徴表示してゐる。われらはこの時に於いて、建國以來、由緒ある數々の輝かしき歷史を持つ現在の國務院の建築を建國記念館として最も有意義に使用存置せよといふことを提唱したいと考へる。この秋には、新しい國務院は新京の新しいオフィス街に竣工を告げるであらう。そのかみの荒寥たりし曠野、それが今より百三十六年前(嘉慶五年)に長春廳を置かれたのであつたが、大同元年三月十日、國都は長春に奠められ、そして同月十四日長春を改めて新京と命名されたーーその後の發展は人々のよく知る所である。

二

滿洲國建設の過程中には、さまざまの出來事があつた。特に奉天に於いてなされた業績には顯著なものがあつた。その成果が、北に移されて結實したと言ふことが出來る。而して、新京に於いて、當時の執政就任式以後、最も重要な諸儀式並びに會合等は主として今の國務院會議室に於いて執行開催されて來たのであつた。いま靜かに雪景色の中に雀群の遊んでゐる國務院こそ、百十年の後にまで存置したいとのわれらの念願はひとしく滿洲に在る滿・日その他全民に共通するものであらう

三

北平に行けば、故宮博物館がある。昨年來新京に於いては、國立圖書館設置運動が官吏有志によつて行はれてゐるわれらは、設備にして適當な處置を加へ得るならば、國務院をこの圖書館の基本的一館になす事に賛成したいと思ふ一方には、將來吉林高等師範學校を新京に移轉せしむる意圖あり、その校舍として使用してはとの案もある由であるこの案には、附近に廣い運動場とすべき地がないため、稍實現の可能性薄いと聽いてゐる。兎もあれわれらは、大圖書館の緊急な設置要望に双手を擧げて賛成するものでありそして、國務院が斯くの如き最も文化的方面に於いて、輝かしい國民的モニュメントであるとゝもに、官民全般の文化生活のために最もよく貢獻し得るものたらんことを切に希望するのである。近代に於ける新式の圖書館は、甚しく進歩した設備を具有してゐる。この滿洲國が古くより承け繼ぎ來つてゐる文化の領域は、悠久にして且つ多彩だ。古典的形貌を備ふる現國務院建物が古くして優れたる文化の傳統をわれら現代人並びに將來のために役立てる大記念館となるならば、それは直ちに滿洲文化の多望性を一堂に集め得よう。

日露戰爭の回顧と我等國民の覺悟 ㈨
陸軍で頒布のパンフレット

之に對する我が國の現況は果して如何

日露戰役後、露國は西伯利鐵道を増備し、且頻りに軍備を擴張し、再び東亞に多大の脅威を與へる情勢となつたので我が國は之に備へる爲、明治四十年平時兵力を二十五個師團とするの計畫を立案したのである、然るに財政其他の事情により容易に之が實現を見ず、大正四年僅かに二箇師團を増設したのみで、世界大戰を迎へる事となつたのである而して、世界大戰に依り參戰列强の軍備は飛躍的進歩を遂げ何れも近代的裝備を有するに至つたが、我が軍は直接主戰場に參加しなかつた爲め其裝備を改善するの機會なく遂に列强の夫れと格段の相違を生ずるに至つた、斯かる狀態にては到底國防の要求を充足し得ないので軍容の刷新の爲め、大正九年以降十五箇年に亘る繼續豫算として約五億六千萬圓を計上し、之が賛意を得たが、國家財政の不如意を理由として數次の節減と繰延べとに遭ひ、其上大正十一年には人馬約五箇師團に相當する大整理を行ひ、更に大正十四年には四箇師團を廢止し、其代償として極めて少數の飛行隊、戰車隊等を整備し得たに過ぎなかつたのである斯くて滿洲事變を迎へたのであるか、前述の十五箇年計畫の中既に十年を經過した昭和七年初頭に於て僅かに全經費の三割弱即ち一億數千萬圓を使用したに止り、軍容は殆んど刷新されてゐなかつた、此に於て昭和七年より三箇年計畫を立て、前述の繰延べられて居た豫算三億數千萬圓を以て、取敢へず時局に應ずる兵備の充實を計ることゝなつたが、固より是は眞に應急の施設に過ぎず、我が陸軍本來の使命達成の爲めには今後更に軍容の根本的刷新を必要とするのである、之に加ふるに本事變の結果、我が國防の第一線は遠く北滿に及び、佛獨兩國を合したよりも更に廣大なる領域と、約三千粁に亘る滿ソ、滿外蒙國境との防衞を負擔することゝなつたのみならず、一方現時の國際情勢に處し、且つ又尨大なるソ聯邦の軍備に備ふる要あるに至りたるを以て兵備の充實增强の必要は愈々以て急となつたのである從つて、此の際我が國は一大決心を以て軍備の充實、就中在滿兵力、航空兵力、機械化部隊の擴充等を圖り、以て國防の萬全を期せねばならない

固より我れには自ら恃む所あり、特に形式上に於ては他國の追隨を許さぬものあるは勿論、變に應ずる方策に於ても遺憾なきを期して居るが將來戰の趨勢に鑑みるときは物質的威力も亦決して輕視を許さぬものがあることは謂ふまでもない

日ソ兩軍の平時兵力を比較すると次の如くである

△日本軍

總兵力約廿五萬(十七師團)飛行機約一、〇〇〇機、戰車二隊)

△ソ軍

總兵力約百六十萬(正規軍及民兵軍基幹部約七十五萬民兵軍交代部約六十萬、ゲ・ペ・ウ約十六萬、護送軍隊約九萬、飛行機四、〇〇〇機以上、戰車四、〇〇〇臺以上機械化兵團大部隊十數箇同小部隊數十箇、裝甲自動車一、〇〇〇臺以上

むすび

八紘を掩ひて宇となし、億兆をして皆其の處を得しめ、混沌の世界に形體と秩序とを與へ以て無窮に彌榮なる人類の福祉を齎し、世界恒久の平和を顯現せんとするは實に我が肇國の大精神であつて我が國防の本義も亦之が具現に在るのである

而して我が國民が此の肇國の大精神を體し、綜合國力を最高度に充實發揚する時、國防は此に初めて全きを得るのであつて、軍備は此の綜合國防力の骨幹を爲し、有事の際其發動に依つて國家の防備に任ずると共に、更に平時に在つても、其發動せぬ形に於て正義を維持すべき任務を有して居るのである

□

熟々現時に於ける世界の情勢を觀るに、過去の覇道的帝國主義政策の結果、全世界に亘つて廣大なる領土と資源と市場とを擁する强國は自國に利益ある現狀維持を以て世界平和の要諦なりとし、敢て全人類の福祉增進に思ひ至らず、此に正常なる發展を遂げんとし、又は至當なる生存權を要求せんとする國家、民族との對立を來し、又此等各國間に於ても夫れぞれ利害相錯綜して爲めに各國家は何れも對立抗爭實に混沌たる國際關係を釀成してゐる、其必然的歸結として、我が國に對しても列强の重壓は加重し來り、今日我が國の當面せる非常時局を現出してゐるのである

斯くの如き情勢に在つて、我が國は肇國の大精神を體し、東亞の安定勢力として將又其先達として、東亞諸國の正常なる發展を指導、援助すべき責務を持つて居るのであつて皇道精神の發揚、正義の顯現の必要なること、未だ今日の如く急なるはないのである、之が爲め我等國民は異常なる決意を以て、速に名實共に皇道國家としての內容を完成して綜合國防力を强化し、就中其骨幹たる軍備を我が國四圍の情勢に應ぜしめ、以て現下非常時局を克服し、崇高なる我が使命の達成に邁進するの覺悟を堅持しなければならぬ

今玆に日露戰役第三十一回記念日を迎へるに當り、先輩の偉業を回顧すると共に、非常時局に處する我等國民の覺悟を述べた次第である(完)

上海、ハノイ線飛行機
廣東當局より飛行停止

【廣東二日發國通】上海、ハノイを結ぶ中國航空公司の佛支航空連絡第三號機福建號は廿七日上海發當地に飛來、廿八日早朝ハノイに向け出發の豫定の處廣東當局は突如飛行停止を命じた爲同機は積載郵便物を廣東郵局に託し乘客三名と共に一日上海に引返した右は廣東政府が再三に亘り西南航空公司に依り行ひたき旨要請せるものを之を却け航空權を中國航空公司に委託した爲遂にこの擧に出でたもので ある尚ほ中國航空公司駐奧辦事處は交通部と西南當局との間に諒解がつく迄佛支連絡飛行は中止する旨一日發表した

龍江省警察隊の移駐者
五日任地へ

【チチハル國通】今回の警察隊移管に際し龍江省より移駐される事となつた人員千百六十三名の內軍政部管掌になるものは四百五十三名で、之等は來る五日午前九時昂々溪に於て省公署より軍政部に引渡され、同夜十一時發臨時列車でハルビン經由新任地に移駐され、名稱を治安隊と改稱せらる事になつた、右詮衡の結果移駐者の殘部七百十名は退職するが斯くて三月一日を以て省內警察は全廢され、今後は行政警察機構の充實に主力を注がれる事となつた

滿洲國辭令

陸軍步兵上等兵鈴木六郎、本間吉雄、遠藤文四郎、鈴木一夫、久連山久藏、後藤俊雄、新野喜兵衛、大場善治、丸山忠藏、佐藤亥之輔、佐藤梅藏、鈴木八郎、保科吉郎、佐藤保、鳴瀨勝雄、陸軍步兵一等兵大橋良雄、陸軍步兵上等兵加藤健太郎、加藤長太郎、加藤庄治、土屋源悅、增川義雄、小沼長藏、須藤惣三郎、本間梢吉、陸軍步兵一等兵江口一江、陸軍步兵上等兵石川儀右ヱ門、陸軍步兵一等兵佐藤芳藏、陸軍步兵上等兵宇野孝一、陸軍步兵一等兵齋藤今朝藏、國井勝夫、陸軍步兵上等兵片桐安右衛門、陸軍步兵一等兵佐藤慶一、元陸軍步兵上等兵荒木大吉、陸軍步兵上等兵大沼美次、陸軍騎兵上等兵寺澤勝光、川浪眞吉、川村喜代美、陸軍砲兵上等兵鈴木季太郎、老松德次郎、大澤壽吉、飯野松次郎、齋藤淺吉、加藤粂吉、陸軍工兵上等兵山田豐、立石孫三郎、小松重義、高橋勘太郎、元陸軍步兵上等兵石田好男、松本政雄、三村金治、陸軍步兵上等兵吉田兼雄、田村正義、植田竹治、元陸軍步兵上等兵赤松政男、陸軍步兵上等兵安尾元廣、笹倉好郎、鈴木章、岸本貞雄、西納英雄、田中秀夫、酒井信雄、吉本幾夫、富田政夫、都出利一、小原肇、門上米二、陸軍步兵上等兵行田政治、橋本義雄、道下外二、藤井精一、柴崎寬市、本條英雄、下房眞治、元陸軍步兵上等兵加野竹次、陸軍步兵上等兵吉川光治、玉田卓二、楞野尚友、元陸軍步兵上等兵岩崎陽治、陸軍步兵一等兵前田武雄、陸軍步兵上等兵秋田政雄、豐岡澤市、藤原廣一、陸軍步兵一等兵上石悅治、陸軍步兵上等兵藤原一郎、福井一一、北藤伊佐夫、森下茂、西宮繁雄、胸永義信、矢田政之助、大西山口一雄、西崎龜之助、天川政一、直夫、筒井政雄、三木吉光、陸軍步兵梶原勳、一等兵田中芳夫、藤原延治、陸軍步兵上等兵山根敏雄、中谷俊春、陸軍兵一等兵佐伯朝太朗、陸軍步兵上等兵西村定次、澤田與三郎、陸軍步兵上等兵栃尾種一、栗山辰雄、西村庫一、小河增太郎、陸軍步兵一等兵中尾芳太郎、陸軍步兵上等兵藤原喜一、神谷喜代治、中原澤吉、佐野林吉、太田等、二見愛之助、尾崎敏夫、谷口松藏、中野金太郎、西村幸一、山口照一、松尾三治、飛石定雄、陸軍步兵一等兵野手幸吉、陸軍步兵上等兵田中卯太郎、西村安一郎、村尾清、平井善次、醍醐高武治、福富操、田中德治、谷口清一、小倉恒市、長谷坂一三、陸軍步兵上等兵筑本政次郎、山本榮一、黑田朝三、林秀雄、岩本一郎、鼻戶吉太郎、上田庄造、坂本新太郎、池本竹男、小山德治、陸軍步兵一等兵中原幸吉、陸軍憲兵上等兵宮垣實治、陸軍步兵上等兵三上三郎、杉本勝義、中島文治、吉田幸三、神谷勝之、陸軍步兵一等兵林田周藏、陸軍步兵上等兵米井義勝、中村末吉、陸軍步兵一等兵堀田政市、陸軍步兵上等兵岡崎俊吉、岡元梅治郎、岡島庄藏、元陸軍步兵上等兵牧田幸一、陸軍步兵上等兵與原準治、陸軍步兵一等兵青山砂雄、陸軍步兵上等兵岡田三男、小林幸雄、鹽津玉一、中山壽光、山野榮、近藤光夫、陸軍步兵上等兵渡邊賀米一、河田秋夫、横山謙三、內田壽雄、難波新市、芦田巽、久代次郎、克邊隆一、小原卯吉、守屋與吉、大塚丹二、窪田正雄、佐藤省象、市本恒男、松島剛一、福田元八、岡崎秋太郎、近藤三郎、西川好一、石井新吉、藤木鶴三、名合正嗣、北條武雄、岡崎哲夫、居石正雄、芦田牧夫、前田猛夫、平井力、湯淺米藏、藤原時雄、光森壽高、小林正二、竹內永介

右日本帝國官職員を勳八位に敍し景雲章を贈與せらる

東京事件も今は夢……

上から芝浦へ上陸の陸戰隊、大阪ビル警備の佐倉聯隊、荷車で防備

商況欄 (三月三日後場)

金銀市況

●上海標金

前引	一二五二、四〇
後寄	一二五三、八〇
歩	五三、五〇 / 五四、〇〇 / 五四、五〇

●大連金鈔票

寄付	九九、七五
引	九九、五〇
高	九九、八〇
安	九九、四五
出來高	五〇万

▲三月十三日限 三月二十八日限

	出	來
寄付	九九、七〇	
歩	九九、七五	
引	九九、七五	
高	九九、八〇	
安	九九、七五	
	九九、八〇	

●大連鈔票銀大洋 不申來

寄付	九九、五五
引	九九、八〇
高	九九、五〇
安	五七万
歩	‖

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向 第一回賣	一〇三、一二五
第一回買	一〇三、六二五
▲倫敦向 第一回賣	一志五片三二分ノ七
第二回買	‖

▲大連爲替

▲紐育向 第一回賣	三〇弗一八分一
第一回買	一六分三
▲上海向	一〇三、八〇 / 三、八五 / 三、八〇 / 三、六五
▲臺台向	一〇三、九〇 / 三、六〇 / 三、七〇
出來高	一五萬五千

▲横濱生糸

	前場引	後場寄
當限	六九五、〇〇	七〇一、〇〇
先限	六八六、〇〇	六九〇、〇〇

各地市況

●哈爾濱大豆

三月限	一、〇四〇
四月限	一、〇五五
五月限	一、〇八〇

●同小麥

三月限	一、二六五
四月限	―
五月限	四、八〇〇

▲神戸豆粕

三月限	四、〇三	四、〇五
四月限	四、〇六	四、〇五
五月限	四、〇六	四、〇五
六月限	四、〇六	四、〇七
七月限	四、〇八	四、〇七
八月限	―	―

新京取引所市況 (三月三日後場)

現物 (一石値段) 定期 (混合百斤値段) 寄 引

先物 大豆	一四、四〇	二車
高粱	八、六五	五車
玉蜀黍	八、二〇	一車
三月限	五、七〇 五、六九	一車

手形交換高 (三日)

金票 二〇五枚	七八、一八八、七〇
鈔票 枚	―
國幣 二九枚	九四、四九六、三〇

鮮魚小賣相場 (三日)

百匁ニ付

品名	最高	最低
活鯛	一、三〇	八四
氷鯛	…	…
中小タイ	一、〇四	七〇
黒鯛	…	…
チヌ鯛	…	…
並子鯛	…	…
アマ鯛	…	…
マグロ	…	…
カツオ	…	…
ニベ	…	…
ブリ	四〇	…
ヒラス	五四	四八
サハラ	六六	五二
サバ	四一	三五
メダカ	…	…
アイナメ	…	…
カレイ	一八	…
ヒラメ	三四	二五
ボラ	三八	三四
コチ	二五	…
コノシロ	四二	…
キス	四八	三〇
イワシ	一六	一二
サヨリ	…	…
マナカツオ	三八	…
タラブ	…	…
ムツ	…	…
カナ頭	一六	…
ホーボー	…	…
タコ	三五	三〇
イイダコ	…	…
イカ	…	…
水イカ	…	…
イセエビ	…	…
車エビ	一、一〇	八八
カニ	…	…
アナゴ	三一	二六
コエビ	…	…
ナマコ	…	…
甲イカ	四六	四四
アワビ	…	…
貝柱	四四	三六
カキ	三五	二五
シジミ	…	…
ハマグリ	…	…
チクワ	…	…
マグロ切身	一、〇二	六〇
ニベ同	…	…
ブリ	七〇	六〇
サハラ	一、一〇	九五
タチラ	…	…
カマボコ	…	…
カゲキ	…	…

東滿

三月十日を迎へて 非常時精神高揚
吉林鄕軍支部主催の記念行事

【吉林支局發】來る三月十日の第三十一回陸軍記念日を迎ふるに當り在鄕軍人分會吉林支部に於ては役員會の結果左記に依り記念式典を擧行することゝなつたが尚吉林守備隊に於ても非常時精神を高揚せしむると共に、全市民に此の日をふかく記念すべきを喚起せしめ且新たなる覺悟を抱かしめて非常時局に處せしむる爲各種記念行事を擧行すべく計畫を進めてゐる

一、午前十時―吉林神社境內の忠魂碑參拜

二、同十時三十分―市民公會堂に於て記念講演會開催

三、正午―右同所に於て祝賀會開催

たが、本講演會には特に中央より實業部大臣丁鑑修氏を始め、平島協和會事務局次長、關東軍花谷參謀が來演して光彩を添へる事となつた講演者並に題名左の如し

滿洲國の國是　丁實業相

建國の理想と吾人の覺悟　平島協和會事務次長

未定　花谷參謀

滿洲國建設の進步　李省長

建國第四週年　中野總務廳長

吉鐵國防婦人分會 六日發會式擧行

【吉林國通】吉林國防婦人會吉林鐵路局分會の發會式は來る三月六日午後一時より吉鐵四階會議室に於て盛大に擧行されることゝなつた、因みに同分會員は二百名である

文教部大臣 在吉教育機關視察

【吉林國通】阮文教部大臣は在吉教育機關視察の爲め、久米總務司長、鄭秘書官及び屬官一名を帶同四日午前十時十一分着列車にて來吉するが、六日午後零時卅二分歸任まで三日間最初の在吉教育機關視察並に各機關訪問をなす筈

吉林守備隊 除隊式擧行

【吉林支局發】過去二年間に亘り滿洲の曠野に於て寧日無き討匪行を敢行治安確立に任じ幾多の武勳を輝やかした吉林守備隊本年度除隊兵三百名に對する晴れの除隊式は二月二十九日午前十時北大營の同隊營庭に於て盛大且嚴肅裡に擧行された、右除隊兵三百名の中約六十名は更に北滿の地に足を止めて生活線に起ちて活躍する模樣であるが他の除隊兵達は何れも滿洲の曠野に偉大なる足跡を印して懿々近く懷しの故國へ凱旋の途に就く筈であるが、輝く除隊兵の後を繼いで吾等の護りとして幾多の靑年達の中から選ばれて晴れの門出をした新入兵〇〇〇名の入營式は三月三日午前十時擧行された

丁實業部大臣等 吉林で講演

【吉林通】當地に於ける建國精神作興週間も全市民感激の裡に第六日目を迎へ三日は午后六時より日本民會堂に於て日滿合同大講演會を開催し

吉林鐵路局輸送概況

【吉林國通】吉林鐵路局發表二月分輸送概況左の如し

發送噸數

品目	噸數
營業品	二一一・五八九噸
官用品	一一・六五六
國線用品	四〇・五一八
他線用品	一三・四四五
合計	二七七・二〇八

(前月分二七八、八四六噸に比し一、六三八噸を減少したが本旬は日數不足の爲である)而して營業品中主なるものは

品目	噸數
混保大豆	四四・五八〇
其他穀物	三七・二六七
石炭	三九・四三二
木材	三一・五八二
薪	一一・六四四

等で右による貨車收入は總計一一六一、四七六圓と前月に比し二五、五四〇圓を增收して居る、尙二月末現在管內主要站在貨は次の通り

品目	噸數
營業品	二二〇・四五四
官用品	六・一五四
國線用品	三七・七七四
他線用品	五・六五八

四平街各銀行支行の 二月營業狀態

【四平街支局發】中央銀行四平街支行一月末營業狀態は左記の通り前月に比し國幣對金建の統一、預金利率高等に依りて增加預金を示し貸付金の增加率に就いては昨年期末の惡天候に特產物の出廻り惡しく回收滯りたる爲と春耕貸款が增加を示し居るものであるが二月に入り一般に漸次回收が行はれ良好である、朝鮮銀行支店正隆銀行支店の所在地として邦商との取引は僅少であつたが國幣金票バーの統一と內地第一銀行、三和銀行名古屋銀行、愛知銀行、川崎第百銀行との取引開始に依り漸次取引增加の傾向を示してゐる

△預金　(〇ハ增▲ハ減)

	前月	一月	增減
定期預金	四九六五・一	四九六五・一	―
當座預金	三二一・六七〇	三三二・九八四	〇一〇・三一四
特別當座預金	一〇・七〇七	一三・九六六	〇三・二五九
諸預金	一九二一	一九二一	―

△貸出

	前月	一月	增減
貸付金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當座貸越	三一六・九六五	三一七・七四四	・七七九

「中銀四平街支行調」

南滿

老虎灘、漁村を結ぶ バス運轉要望
居住者近く當局に陳情せん

【大連支社發】電車バスと大連市民の足を預る滿電に於ては鋭意市內各路線の擴充にしその充實を期し、市內バス路線の如き或線は採算を度外視して經營を續けてゐるが何故か大連老虎灘電車終點より漁村に至る線路は數年前暫時バスの運轉を見たのみで廢線となり今日に至つてゐる、同地居住民は現在では薄汚い馬車を唯一の交通機關として寒風荒ぶ山路を往來してゐる狀態に在るので同地居住者は滿電及監督官廳に對し該線にバス運轉方を要請してゐる模樣である、仄聞するに該地にバス運轉開始當時同地を根據とする馬車組合の死活問題なりとしこれが廢止方を當路に要求の結果、滿電に於ても採算外の路線である同線の廢止に就ては早速これを實行したものであるらしい同地居住民の話しを聞くに

年々歲々郊外居住者は增加の一路にあり交通機關の充實は必然的に行はなければならない問題だと思つてるのに、どうして切角のバス運轉を中止したのか吾々は不思議に思つてましたが今はそんなことより一日も早く該路線の復活を當局にお願ひしたいと思つてます、あの終點から北風をまともにうけてガタ馬車で通ふなんて大連の遊覽地としても恥しい次第ぢやありませんか、

滿電當事者は語る

民住民の切實な要望のみでなく私の方でも考へては居ります、私の方では赤字路線であるとしても復活させたいとは思つてます、何れ當局の御許可があれば直ちに實現させませう

四平街一月中の 犯罪件數

【四平街支局發】四平街警察署一月末犯罪件數は五九件であるが檢擧件數は六五件に上り前年度一月十九件檢擧二四件に比し遙に凌駕する檢擧件數を示し居るが特に右件數の內には惡質犯罪强盜馬賊檢擧の二三件に計上され四平街警察署員の治安工作し不眠不休の努力がうかゞはれる

白木屋店主の宿願 高商設立實現近し!
二ケ年の賣上五十萬圓寄附

【大連支社發】個人商店の開業三十周年自祝の記念事業として二ケ年に亘る賣上の全部を投出し高等商業學校を設立寄附すると發表し世人をアッと言はせた大連市浪速町白木屋福海茂次郎氏は發表後每日の賣上累計を公表して來たが十年度に於て二十二萬二千餘圓に達し本年度に於て豫定の五十萬圓に達する見込も立つたので愈當局の學校設立認可あり次第校舍建築に着手の豫定である、本件發表に際し施主に對し兎角の風評があつたが福海氏は世評を外に着々頭初の計畫に向つて邁進してゐる樣子で曩日の內地歸省も校舍參考建築物視察と初代校長の人選に出かけたものと言はれてゐる、既に學校經營に相當手腕を有する某氏が明年新學期よりの開校を見越し諸種計畫を進めてゐる模樣である

新入兵着四

【四平街支局發】四平街獨立守備〇〇大隊新入兵第一班三月一日午前十一時十三分日滿官民多數歡迎裡に勇躍着四、鹽谷實業協會長の歡迎の辭佐藤在鄕軍人分會長歡迎萬歲齊唱の聲雙國に轟く三月の空一杯に響き直に所屬部隊に入隊した、尙第二班は四日午前十一時十三分入隊し二日午後十二時二十五分發臨時列車にては除隊兵が內地へ歸還する

四平街に於る 建國記念日

【四平街支局發】輝く建國記念日を迎へた四平街は朝來新入兵の歡迎萬歲の聲と共に旗行列に全市に歡喜漲り聖壽慶祝の聲滿ち梨樹縣では曲縣長主催の下に日滿官民多數參列盛會裡に祝賀式を擧行した

滿洲製材輸出 助成金增額に就き 近く官民間で折衝

【安東國通】事變前まで朝鮮に向け盛んに輸出されてゐた安東、岡們、敦化の滿洲製材は事變後國內需要の激增によつて杜絕狀態となり、之が爲め二十萬圓に達する滿洲輸出製材助成金は逐年減額を見てゐたが、最近滿洲各地の需要の減少に伴つて朝鮮向け輸出は再び事變前の狀態に復歸しつゝある、然し右助成金は前年度豫算を踏襲する方針なので復活困難でこの儘放置すれば輸出製材に多大の支障を來たす虞れあり、豫ねて當業者間に「助成金の增額」、內鮮木材輸入稅の減免」等の要望が起つてゐたが、本問題に關し滿洲木材商組合聯合會長伊藤勘三氏は三日夜東上し大藏省及び上京中の高瀨關東局經理課長を訪問、助成金の增額に就き折衝を行ふことゝなつた

東京事件に 聊かも動ぜず
在奉七機關代表神前に誓ふ

【奉天國通】三毛部隊司令部、總領事館、特務機關、地方事務所、居留民會、地方委員會聯合町會の在奉七機關代表者は一般軍民を代表して二日午前奉天神社に參拜、畏れ多くも天皇陛下の大御心を安んじ奉ると同時に第一線に立つ吾等邦人は今次東京で發生せる事件等に對しては聊かも動ずる事無く愈々忠君愛國の誠を盡す覺悟なる旨神の前に誓ふ所あつた

朝鮮

年度末繁忙期控へ 鮮鐵輸送配備强化
前年度に比し一割五分增加

【京城支局發】愈々年度末の輸送繁忙期に入るので朝鮮鐵道局ではこれが輸送計畫の完全を期しつゝあるがまづ三月上旬における輸送計畫として一日千二百七十六輛二萬六千噸の輸送配備をした、右は前年同期に比して一割五分の增加で肥料、建築材料、鑛石、木材、米、石炭が注目すべき動きを見せんとしてゐる

昭和十年末迄の 朝鮮發明

【京城支局發】日韓併合以來昭和十年末迄の朝鮮の發明は特許二六三(內事業化したもの一二)實用新案一、二一九(內事業化したもの一一七)でこのパーセントは八パーセント全日本の發明中事業化の一五パーセントに比し少數であるがこれは朝鮮の發明は質にもよるが保護奬勵機關の不足と資金關係によるものと見られる

全鮮郵便局の 滿洲宛爲替

【京城支局發】全鮮郵便局所一月中取扱の滿洲宛郵便爲替振出金額は四十八萬七千六百七十九圓で滿洲から朝鮮に宛てた振出金額は百五萬四千百四圓即ち差引五十六萬六千四百二十五圓は一月中に郵便爲替で滿洲から朝鮮へ流入した

各種工業誘致策に 地下工業用水調査
＝京城府でも勸業費計上＝

【京城支局發】各種工業誘致策として總督府は明年度全鮮に亘つて地下工業用水の調査を行ふ事になつてゐるが京城府でも府域の廣大市街地計畫の進展と相俟つて工場誘致のため十一年度豫算に勸業費として一萬圓を計上永登浦を除く東部及西部の工業地域に五ヶ所井戶を穿鑿して地下水の分析調査試驗を行ひその業種別適否を處方記錄し以てこれに適合する工業企業に資する筈で右豫算は査定を通過した

府內巡廻 專門齒科醫院 治療に

【京城支局發】小學兒童の良齒治療のため京城府では現在十名の齒科醫を囑託してゐるが十一年度よりこれを解いて專屬齒科醫二名を配置し府內十一學校を巡回治療に從事せしむることゝなりこれが經費二千四百圓を第一部特別經濟明年度豫算に計上目下豫算委員會において審議中である

家庭

教育方針の缺陷 試験制度の惡弊
人格の淘冶、向上を目指して 社會教育が望ましい

試験制度の弊

學校制度の急速な發達が、今日の如き教育様式を醸成したことは實に已むを得ぬとはいへ、小學校から大學まで、全學園を通じ終始全く試験制度に惱まされてゐることは、教育の本義に悖る歎ずべき傾向といはねばならぬ。入學試験制度には自分は絶對に反對である、これあるが爲に教育の本質は全然破壊され、大きな人物の拂底となつてゐるのである、また一方に於ては日もこれ足らず入學試験準備に沒頭してゐるが爲に、その凡ゆる方面に及ぼしてゐる惡影響は蓋し大なるものがあらう。こゝにその顯著な例を一、二指摘してみると

一、將來ある青少年の健康が著しく害されてゐる。即ち全國學生生徒の三一パーセントは近視眼であり更に學生生徒の肺患者の數が著しく多數に達してゐることは國民保健上憂ふべき現象である。

二、試験に合格せずして失望落膽し、自暴自棄となり遂に不良の群に投じたものの數も少くない。これらの諸問題は、教育當局者と學生生徒並にその父兄の自覺に俟つて、速かに改善しなければならぬ重大問題である

改善の方法は?

これが改善方法は種々あらう然し需する所は、學ぶもの自ら學び行ふ態度と、教ゆるものの實際に當つて必要な力を與へるといふ風の教育たらしむる事である。この問題の解決について大いに頼むところは學生生徒の父兄の自覺であると。父兄が眞に子弟の健康と將來とに就て考へたならば、試験地獄の苦惱は餘程緩和されるであらう。上級學校へ入學者の多い學級をもつと良い學校とし、多くの犧牲を拂つて無理にもその學校に入學させ更にまた上級學校への試験に苦ませる事が、すべての子弟にとつてもれなく幸福なことであらうか。本學中途にして健康を失つて廢人となり、また高きを求めて力及ばず失望落膽、自暴自棄となるものも少くないのは、この間の消息を有力に語るものである。

社會教育の任務

人は已を知る事が最も肝要である。智あり、財あり、健康であれば、上級學校に進む事を以て唯一の目的とし勉強することもよからう、然し上の三者の中何れか一つが缺如するとしたら、こゝに已を知つてそのつもりで進まねばならぬ。社會は廣く、夫々異つた人を役立て働かせるところが待つて居る。或少年は英語と數學の成績が惡く公立學校から退學させられたが適當な他の學校に轉じて卒業し、年若いに拘らず發明界に活躍してゐる例もある。強ち上級學校に進む事のみが一身の幸福を開拓するものでなく、要は自分の最も得意とする所を發見し、それに向つて邁進するよう、考へねばならぬ。更に最近の就職難を見ると、矛盾する奇現象を發見する。それは大學專門學校の卒業者にして商工方面の卒業者は兎も角、文科法科の卒業者が就職難で苦んで居る事である、本來教育程度が高ければそれだけ自活の力が強かるべきであるに、却つて教育程度が高いだけ自活力が弱るのは何故であるか、思ふに誤れる教育方針に因るものと言はねばならぬ

社會教育が普及徹底さるれば夫々の地方に生活の基礎をもつ青年等が已を認識せずして徒らに高價な學資を費し、都會の高等學府に學ぶ要はないのである、賢明な指導者が地方にあつて、そこに政府や團體による社會教育施設が完備されたなら理想的な國民教育は自らの力によつて行はれるであらう。教育は本來自ら爲すもので、人になさるべきものではない。教育者はそれを誤りなく指導すれば足るのである。こゝに教育の根本義が存在する。

箏曲を習ふお方へ
筋の通つた 先生を選びなさい!

年齢: はまづ七八才、小學校へ上る頃が最もよいのです、四つ位から習はせる人もありますが、これはどうかすると惡くなる事がありますから餘り感心出來ません、中年からでもやりで結構上達しますし、又女學校へ上つてすぐに始めるのも宜しい。

先生: は、必ずしも大家でなくてもよろしいが、筋の通つた先生について習ふことが大切です、手ほどきは誰でもよい、などいふのは、大いに間違つてゐます、曲も、子供には飽きの來ないやう、童謠などを始に敎へることが必要です

稽古: は、長くなくとも毎日十分間でも箏に觸れる方がよいのです近頃は譜がありますから、あれを用ひると、むづかしい暗記をせずに濟み、又家庭で豫習が出來て、大變効果的です豫習をしてから、先生に稽古して貰ふと、上達も早いのです、歌も共に彈いて歌ふもので聲を出す事も初めに練習することが肝心です。

癖を: つけぬこと、手の癖や恰好も、初めに先生に見て貰ふて直すことです、なほ姿勢を正しくせねばなりません、箏はうつむくものと考へるのは間違ひです

箏を: 買ふ上の注意稽古等はさほど上等でなくともよろしいが、と云つて餘り安物では後がききませんから、どうしても三十圓から五十圓位のものが適當でせう、爪もはじめからあまり大きい(長い)ものを使はぬことです。

今日の話題

△京都宇治町にある平等院鳳凰堂が藤原頼道によつて建立されましたのは天喜元年の三月四日であります。

△義民傳中特に有名な佐倉宗吾(本名木内宗吾)が農民の窮狀を救ふべく時の將軍徳川家光に直訴しましたのが正保二年の同じ日のことです。

△昭和八年のやはり三月四日にはオランダの解剖書を手本にして、我國で人體解剖が行はれました。杉田玄伯や前野良澤などの醫者がこの結果苦心惨膽してオランダ書を飜譯、四年がゝりで「解體新書」を發行したのであります。

△三月四日生れの人に國學者賀茂眞淵(元祿十年)があります。

△滿洲の熱河討伐で川原部隊が一擧に承徳へ入城したのは三年前の今日でした。

お料理獻立
魚の味噌漬、粕漬

▽鯉の味噌漬【材料】=百匁前後の鯉五尾、赤味噌百匁、味淋一合粉山椒茶匙一杯

鯉のうろこをはらつて腹を割り、腹を抜き去り、鰓を取つて水洗ひしておき、チリ鉢に赤味噌を入れてすり潰し、粉山椒を混ぜて、味淋でのばし鯉にまぶし、鰓を取つたあとや腹の中にもよくまぶしつけて置き、二日ほどたつてから金串に刺して遠火で燒いて食べます、百匁以上の大きな鯉の場合は鱗をはらつて三枚におろし、適宜の大きさの切身にして右の味噌をまぶします

▽あわびの粕漬【材料】=あわびの肉二百匁、酒粕五百匁、お鹽五合味淋五勺

あわびを水洗ひして笊に上げ水氣をよく切つてお鹽一合を撒り込んでおけに入れ押蓋をして重石をかけて二三日置いて取り出し、ざつと水洗ひして水氣を布巾で拭いておき酒粕を揉みほぐして味淋をふりかけて殘りのお鹽をよく混ぜ合せ、樽底に二寸ほど入れて上からしつかりおさへて美濃紙をしきつめ、その上にあわびを並べて酒粕を撒り込み、これを繰返してすつかり詰め蓋をして目張りを施しておき一ヶ月ほどたつてから食べはじめますが、なほ美味しく頂くには、漬込み一ヶ月後に取り出して、再び右同樣の粕で漬込み五六ヶ月たつてから頂きます。

工夫と着付
御婚禮に二枚襲ね
▽……その着付法は?

▽……二枚重ねはなか〳〵自分で着ると、うまく重なり合ないものです、併しこれは要領があつて、それさへ出來て居ればそんなに難づかしいものではございません、先づ、第一は、上着と下着の襟の兩方に、半紙を襟幅だけに折つて入れます。次に、下着の背縫と、上着の背縫のテッペンを一と針固く止めます、第三にやはり上着と下着の襟さきを一と針止めて置きます。太つた方などは、もう一ヶ所、更に、お尻の背縫を止めるとよいでせう。

▽……かうして、いよいよ上着る場合には、上と下の二枚を、チャンと合せ、着物を着て、前に合せる時に襟先の止めたところを持つてキッチリと腰に合せると、着崩れがしたり、又は下着が出て來たり上着が上つたりいたしません

ラヂオ
けふの番組 (M・T・C・Y 新京放送局) 四日(水曜)

◇朝◇
六・三〇 建國體操(滿語)
六・五一 ラヂオ體操(東京)
七・一〇 氣象通報(大連)
七・一五 初等滿語講座 講師 秋父固太郎(大連)
七・四〇 初等日語講座(奉天) 講師 近藤喜助
八・一〇 朝の音樂(レコード)(大連)
管絃樂 ブランデンブルグ協奏曲 バッハ作曲 伯林交響樂團 指揮アロイズ・メリハル
八・三〇 經濟市況(東京)
九・〇〇 早晨演奏
九・二〇 料理獻立
九・四〇 經濟市況(大連)
一〇・〇〇 家庭講座 西洋料理會食の禮儀
一〇・二五 家庭メモ 都甲アサ子
一〇・三五 經濟市況(大連)
一〇・四〇 經濟市況(東京)
一〇・五九 時報(東京)
一一・四〇 ニュース(東京・引續き新京)

◇晝◇
〇・〇一 經濟市況(大連・引續き新京)
〇・二〇 晝の演藝(レコード) 唱 飽寶珍 絃子 于春明 南胡 飽叙朋 鐵片大鼓 妓女悲秋
一・〇〇 白天演藝(大連)
一・四〇 建國體操(滿語)
一・二〇 ニュース(滿語)
一・三〇 成人講座(滿語) 生活(三) 王鐵山
四・三〇 ニュース(鮮語) 引續き 演藝(鮮語)
四・五〇 ニュース(英語)
五・〇〇 子供の時間(大連)
五・二〇 コドモの新聞(大連)
五・二五 氣象通報・番組豫告

◇夜◇
六・〇〇 ニュース(東京)
一・五〇 下午演奏(大連)
二・〇〇 經濟市況
二・五〇 經濟市況(東京) 引續き 日用品値段(滿語)
三・〇〇 ニュース(東京)
三・三〇 經濟市況(大連・引續き新京)
三・五〇 ニュース
六・二〇 今晩番組・官廳公示
六・二五 政府公報(滿語)
六・三〇 建國記念講座(第三講) 國軍之威容 軍政部軍事調査部長 陸軍少將 王之佑
七・〇〇 管絃樂(東京) 新交響樂團 指揮 大木正夫
七・四〇 新内(東京) 十六夜清心 梅暦中宵月(道行の段) 浄瑠璃 富士元津賀太夫 同 富士元多賀太夫 三味線 富士元仲造 上調子 富士元鶴三郎
八・〇五 漫談(東京) ラグビー 井口静波
八・三〇 時報・ニュース(東京)
引續き ニュース
八・四五 ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告(滿語)
九・〇〇 舊劇 遊六殿 協和國劇社票友
九・三〇 戯劇(大連) 彩樓配 黎明國劇研究社社員
一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

ラヂオの御用は 東京無線 電四九二〇番

井口静波饒る
漫談「ラグビー」 [後八・五〇 東京より]

……井口静波さん

近代スポーツの雄は何といつてもラグビーだ。ところがラグビーが一體何やらさつぱり知らない男が二人、一度見ねば一生の恥とばかりに見物に出かける。お互に知つたかぶつてゐるが、いざ話してみると何にも知らない。ラグビー選手のなりやなすことすることを見て、いろいろと漫才的な滑稽を言ひあふ。またラグビーの用語をしやれまたしやれでつゞけてゆくといふ具合。

甲「落語みたいだな、選手の脊中に番號がついてゐるのは」

乙「あれは下足札みたいなものだ着物をあづける時に間違へるといけないから」

甲「白いセーターを着てビリビリを吹いてゐるのが交通整理さ」

乙「なるほどねー」

後七時東京

「交響組曲」と「交響詩」
いづれも邦人作曲家のもの
演奏は新響 指揮は大木正夫氏

交響組曲「五つのお話」 大木正夫作曲
(イ)夜のお話 (ロ)不思議なお話 (ハ)可愛いお話 (ニ)おかしなお話 (ホ)も一つのお話

五つのお話は、大人と子供との間に交錯する慈しみと愛との世界を描いたもの「青い鳥」や「アルダセンのお話」などのやうに幼い子供達が無心に遊びほけてゐる時、大人は默つてゞ凝視してゐたい懐しい時間がある、かゝる時、父や母は無言のお話を愛兒へ送つてゐるのであらう、作曲者はその一瞬をとらへ大人の心を揺り子供の心へ話しかけるふるさとの清い流れの響なのである

交響詩「村」 八木傳作曲

この曲は、現代の農村の姿を描いたものである、夢想的乃至は感傷的な田園ではなく作者の郷土の現實、極度の生活苦にゆがめられた村人の心と、この苦境から拔け出でんとする悲愴な苦闘とを描いたものである。

なほ、この曲は昨秋、黎明作曲家同盟の作品發表會で、大木正夫氏の指揮新交響樂團で發表せしもの

學藝

民族協和についての私見(四)

覺生

原來人類は斯くの如くに氣候―食物―敵―等の環境によつて分化する傾向と模倣や征服、通婚等の接觸によつて同化する性質を有してゐる、兩種の傾向は互ひに消長して、複雜な族類を形成してゐる。

我々は人類が古石器時代に遊牧生活を營んでゐたことを知つてゐる。當時、人類の遊動した地域は、その後の耕稼生活時代の面積よりは廣く種族混合の範圍も廣かつた。それで世界的に形成された種族の數は比較的少く、各族の領域は比較的大であつた。人類が新石器時代を經過した後に至つて、定居して耕稼生活を營み、分化の勢力は大を加へ、遂に幾つもの小族類に分れ族の活動の領域もやゝ狹くなつた。

大よそ人類は耕稼時代まで分化の傾向が同化の傾向よりも大となり、遂に人類は漸次分化するに至つたのである。現代世界には無數の大小種族がみな宅居した耕稼生活を形成してゐる。耕稼時代には人類はその經營する農田を羈絆とし、必ずしも遠く太洋、高山、沙漠に及ばすとも生活をなし得、自づと環境の阻碍力は大となる。

工業革命後に至つて、人類は自然の環境に戰勝し、世界は一つの大交通網を成し、あらゆる族類はみなより大きな社會範圍―世界の内に生活することになつた。この時代に在つては、人類の活動能力は一切の自然環境の阻碍力を超過し、分化の傾向は遂に停止した。現在人類演化の二大傾向は僅かにその一―同化を存するのみである。それ故に我々が以前の時代を分化時代と呼ぶならば、我々の時代を疑ひもなく同化の時代である。

世界大同に生くる前夜

工業革命以前の時代に人類に同化がなかつたと言ふことは出來ない。ただその同化の範圍が局部に限られ、同化の勢力は比較的弱小であつた。工業革命の以後に於いては、全世界が一つの社會にまとまり、この大きな社會に住む人々には分化勢力の存在が許されなくなつて、自動的にも他動的にもすべて同化の芝居をやるやうになつた

もちろん、現在の世界には尚若干血統の不同を保存してゐる。文化を同じくせぬ族類が彼此の間に各自謀を爲して壓迫、慘殺の悲劇を演じてゐる。同時に、人類の文化向上への慾望は、掩飾すべからざる力を有して居り人類をして意識的にも無意識裡にも模倣せしめ通婚せしめ同化の工作を加へしめてゐる。

現在同化の效果は甚だしく顯著ではない、そして各民族間にはすでに物質的な知識的血統的交易あり、人類の體格氣質、思想生活方式等は相互に一致した傾向あり世界大同の時代は久しからずして來ようとしてゐる、我々は世界大同の前夜に生きてゐるのである(未完)

中國映畫「天倫」への期待

大内隆雄

いはゆる支那映畫を日本のシネマ・ホールに上映せしめよ、かねてから私達はさう唱へて來た。私達は勞をいとはず、遠い所まで出掛けて、あの「漁光曲」や「大路」を觀に行つたものだつたが、多くの日本人にとつては、不慣れな支那映畫館と、そこのにほひや堅い椅子は、相當に出足を鈍らせるものであつた。それに、現代の優秀な中國映畫は、すでに世界的な水準に達した幾つかの作品を生んでゐるのだし、以前無聲時代のそれとは違ひ、若干の豫備知識だけあつたならば、支那語を解しない者にとつても、充分魅力を有してゐる筈なのである。だから、現代支那を、生きてゐる支那の社會を、そしてその民衆の生活を知るためにも、「中國映畫に親しめ」といふことを私は友人の日本人諸君に勸めてきたものであつた。

岩崎昶君が上海に遊んで歸つて以來、日本のインテリ映畫ファンはだいぶん中國映畫への關心を昂めてゐるやうである。その或る部分にとつては、中國映畫を自由に觀るを得ないことすらが非常な不滿嘆きでもあらう。幸ひわれらは此の點に於いて、割合と惠まれた環境にゐると言はねばならぬ。私らの提言を取り入れて豐樂劇場が五日から上映する「天倫」をも私は大いに期待してゐる。

「天倫」は三日付夕刊にも書いて置いたやうに、上海に於いて進步的な作品をつくるプロダクションとして知られてゐる聯華の作品である。これには、張翼、貂斑華、梅琳、尚冠武、林楚楚、陳燕燕、黎鏗、黎灼灼、洪警鈴、歐夢鶴、鄭君里、時覺非等の聯華のスター連が出演し、羅明佑と費穆とがその製作に當つてゐる清朝時代から、現代に至るまでの、三十餘年間の、全くの支那社會の動き移り變り、そしてその中に住む人々の生活個性にまで掘りさげた全貌がどの程度にまで描出されてゐるか、私らの期待は專らこの點にかかつてゐる。

「官僚」の社會的意義(三)

「官場現形記解說」から

橘樸

序文に曰く 官の位は高く、官の名は尊く、官の權は大きく、官の感は重い。之は子供でもよく承知してゐる所である。官は申す迄もなく官僚を指したものであるが此の場合ではビューロークラシーを意味するか、或は社會階級としての官僚を意味するか明白でない作者でも此の區別に關して深い意識は無いらしいが此處では多分主として前者をさし、とりわけ文官を批難したものであらう。筆者は先づ呪の言葉を官僚に向つて浴せかけた後官僚の歴史を說く。曰く

古代には士農工商と呼びそれ〳〵職分を踰みて上即ち士、下即ち農工商民を擧げをことなく、でも亦上と爭ふことが無かつたのである

此處に古代と云ふのは封建時代のことであらう、封建時代には所謂四民の職業は世襲を原則として固定して居た。即ち士は絶對封鎖の支配階級として農工商の生產階級たる民衆上に立ち民衆は如何なる場合にも士の群に進み入ることが出來ない爲に彼等は退いてその職分を守ることに滿足して居たのである。尤も周朝の中頃から封建制度に弛みを生じその結果として春秋とか戰國とか呼ばるゝ亂世が引續いたのであるが、此の長い亂世の間に支配階級の絶對封鎖即ち士なる職業乃至身分の世襲制が亂れて士が庶民におちぶれると同時に農工商の庶民の間から學問や技術や才覺によつて士の職業にありつき其身分即ち世襲權を占得して立派に支配階級に入込む者が續出するようになつた。此顯著なる社會的變革の結果に現はれたものが所謂秦の郡縣制で始皇の即位が紀元前二四六年であつたと云ふから支那は封建制の滅びた今日に至る迄に二千百五十年の長い月日を經て居るわけである。而して今日の支配階級たる官僚社會の壽命も大體に於て之に等しいと言ふことが出來る。然らば郡縣制の起つた後に社會の諸階級殊に支配階級の内容が如何に變化したのであるが、官場現形記の作者は其の序文に於て郡縣制建設以后の支配階級構成に關し次の如く述べて居る。曰く

其後に選擧制度が設けられて登進の道が亂れ士は其讀書を廢し、農は其の耕作を廢し、工は其技藝を廢し商は其營業を廢して皆「官」の一字に注意する樣になつた、何となれば官は士農工商の利益のみ有つて士農工商の勞苦が無いからである(未完)

爆撃機

ラヂオで聽いた悲喜劇から

三月一日の晝、金語樓氏の落語に笑つたが、夜は藤吉女史の自作自演「或る縣參事官の死」にシンミリとさせられた。明暗二重奏は近時ラヂオの世界ばかりの現象ではない。岡田首相官邸に出入した人々の顔面の形容なども仲々に複雜を極めてゐる。

「昨日勤王、明日は佐幕」といふ新納鶴千代の嘆きは或ひは又、現代人の苦惱であるかもしれぬ。

ひと頃、シエストフの哲學がはやつた。「一杯のコーヒーさへ眼の前にあつたら、世界がひつくりかへつても構はぬ」といふデカタンの橫行は再檢討されねばならぬ若い世代の論埋が云々されるのも故ありである。(八條紙魚)

詩

少女像

山下正紀

髮をまん中から分けて
兩方に垂らして編んでゐる
その髮の匂ひはまだ子供つぽい
大人になりきらない耳が
その中から半分覗いてゐるが
その耳は未だ濁音を聞かない
大きく見開かれた瞳はなんでも
まつ直ぐに凝視める
羞恥も恐怖も知らない
睫毛を伏せるすべも知らない
たゞ眉毛が少し愁ひを含んで
何かしら未知のものを待つてゐる
少しばかり上を向いた鼻は
やゝ長くなつてきたが
まだ荒々しい呼吸を知らない
唇は花の蕾のやう
だが男の煙草の口臭がいやで
なくなりました

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

水甕(二十三卷三號)風卷景次郎「新古今集風體論」宇佐美喜三八「木下長嘯子の一生(十四)」加藤將之「歌人の心理(九)」、岩本宗二郎「歌人の强靱性」、平井乙磨「短歌の新しさに就て」、熊谷武至「歌集解題餘談(三七)」、草二、桐人、晃「(秋風抄)評」、日比野友子「すだまを讀みて」、東鄕久義「(利玄と憲吉)をよむ」隨筆、歌壇月報、轉載歌、等の硏究。同人會員の詠草一八〇頁、滿洲在住歌人の出詠も多し。

北國は雫も强し葉より葉にき音立て土に落ちくる　尾上柴舟

近代化學工業の機構の中にありて古風なり醱酵をつづるくいくつものをけ　山崎敏夫

(名古屋南區北原町二ノ二三水甕社、五〇錢)

△滿洲評論(二月廿二日號)時評「滿蘇國境紛爭と察東問題」は不自由な內蒙問題報道の制限を巧みに縫ふてゐる「滿鐵調査機關再編成の方向」はすでに具體化しつゝある所「中國紅軍分裂の眞相」は新得の資料に依るもの、小山貞知「再分割の危機に立つ支那と我が對支政策」岸田英治「露支滿交涉紀要」槐葉之助「この儘でよいか、最近內地の滿洲觀」「北支那の前途」等(大連市山縣通十八、滿洲評論社、十五錢)

△作文(第十七輯)小說に竹內正一「友情」三宅豐子「雪至る」松原一枝「時」感想に大谷健夫「同人雜誌について」秋原勝二「フロオベル豫見」詩に小杉茂樹「三日月」その他八氏のノート等、大連文學の一段階を示すもの(大連市壹岐市三六ノ二ノ一二、作文發行所、二〇錢)

△運動と趣味(二月號)ゴルフ、ダンス、文學、演藝、競馬、映畫、麻雀、等々、賑やかな編輯ではある(大連市浪速町扇芳ビル、運動と趣味社事務所、五十錢)

△兒童文學(二月號)杉江重英「多の門」酒井朝彥「ゆきをんば」石森延男「から松と學校」澁澤青花「エチオピアの少年たち」「イナガキタルホ「新版一千一秒物語」等、上品なむしろ小學教師のための雜誌(東京市麻布區市兵衛町二ノ六一、鳩居書房、二十錢)

△きよろゝ鶯(北原白秋著)北原白秋氏の詩文に見る絢爛なる光彩と鮮麗なる情感とは夙に人の知るところである。隨筆集「きよろゝ鶯」は前の集「風景は動く」に次ぐもので、大正十五年から昭和十年に至る間、白秋が東京へ移り住んだ以後の所產で歌集「白南風」と大體同時代に成つた散文乃至散文詩風のとりどりのものが蒐められてゐる。散文とは云へ、著者の詩人的審美感は刺繡のやうに美しく織り込まれてゐて、その風韻に於て詩さながらの氣息を色とし光とし香とし聲とするところの切々たる藝術的表現が與へられてゐる。この書は「遷宮奉拜記」以下納むるところ七十有餘篇或ひは滿洲の野を涌り哈爾賓に話を拾ひ、北海道の熊祭を語り、或は牧水の死を悼み、或は武藏野の新居の風趣を記して玄妙自在のものがある「きよろゝ鶯」「蝦蟇を釣る」以下には鳥虫介魚を記してその觀察の尋常ならざる、奇拔といふ以上の妙味がある。また四季の移り變りをことさらに深く感じて「季節のはなむけ」に蒐められた一月より十二月までの各月の詩的感情を敍しては、白秋ならでは爲し得ぬ才華の煥發、否寧ろその技巧の爛熟といふべきものが見えるのである。(東京書物展望社價三圓)

建國五周年 祝 帝政三周年

青春の美を護る秘訣

新興滿洲國にある御婦人に捧ぐ
躍進日本の婦人最良藥中將湯！

春先は鬱積せる病根再發時です

全女性の方々よ健康であれ
御身達の一生を暗くする婦人病は今ぞ治されよ

中將湯こそは婦人病の根本療法藥として世界的に其の卓効を賞讃され愛用者から何れも感謝されて居る婦人唯一の良藥で家庭幸福の破壞者恐ろしき婦人病を早く征服して潑剌たる健康と併せて麗はしき美貌を創造してくれます。直ぐ召上れ

CHUJOTO

婦人良藥

中將湯

婦人に限らず男にも

感冒には卓効あり

緩和に發汗解熱し非常に治りが早い上に絶對に副作用の恐れなく常用すれば全身をポカ〳〵溫める故決して感冒に罹りません、今年の感冒は死亡率が多ければ一層御注意が肝心です。

（各地有名藥店にあり）

本舖 津村順天堂
本店 東京市日本橋區通三丁目 電話日本橋六二振替東京六〇八
支店 大阪市南區長堀橋筋一丁目 電話南二五振替大阪四一五六

【主効】
腰足冷込、下腹痛み
月經不順、頭痛眩暈
神經衰弱、ヒステリー
血の道、子宮病
こしけ、肩凝、息切
感冒、疝氣、産前、産後

婦人衞生手引、日滿兩國語の
「衞生の栞」無代進呈
覽になつた新聞名記入の上御申込み下さい

定價	
試用分	¥ .20
3日分	¥ .50
7日分	¥ 1.00
15日分	¥ 2.00
23日分	¥ 3.00
40日分	¥ 5.00
85日分	¥ 10.00

11-93

子宮病血の道くすり
中將湯
産科婦人科専門博士諸大醫證明
CHUJOTO
The only remedy
For Female complaints
that ever prepared in the world
PREPARED BY
TSUMURA JUNTENDO
TOKYO

近頃甚だしい地方の官紀紊亂

中央部の無統制が反映か

一般で肅正を要望

最近滿洲國中央部に於ける無統制狀態が反映してか、地方各地では著しく官紀紊亂の事實があり、心ある者をして慨嘆せしめてゐる、その一例として

一、雙陽縣では二、三ヶ月以前縣長、警務局長ら幹部の更迭を見たが、約一週間以前に第一區自衛團長および小學校長らが匪賊に通じ、從來しばしば銃器彈藥を供給しゐた事實が發覺檢擧された、また縣公署の庶務股長が賭博および阿片密賣習者として取調べを受くる等縣公署に多數これに類似のもの輩出の模樣

一、伊通縣では縣參事官が舊正月後約百名近くの滿人公吏を馘首し彼等に一大恐慌を與へつゝあり

一、梨樹縣某參事官は約一ヶ月以前より無斷歸國し政治運動に携はりつゝありとのことで同參事官は縣參事會の牛耳をとり居る參事官中の錚々たる人物である

一、長嶺縣では日系官吏同志が利權爭ひから參事官以下辭表を提出して何れかに逸走した事實があり

これを要するに中央の眼の屆かざる地方に於ける日滿官吏の腐敗は實に甚だしきものあり、この際中央部が何等かの方法を以て監視、監督、指導の必要を一般から要望されてゐる

滿鐵傍系株の開放

二日附認可さる

【東京國通】滿鐵では豫てより傍系會社株開放に就き政府當局に認可申請中であつたが二日對滿事務局から全部の總括的認可が下附された

滿洲では既に昭和十一年度豫算に於て一千四百萬圓の傍系會社株資金化を豫定して居り時局平靜後の證券界に續々賣出す可く準備を進めて居る、尙は右認可となつた會社の主なるものは次の如くである

滿洲紡績、昌光硝子、大連窯業、大連油脂工業、大連工業、南滿硝子、大連火災海上保險、ハルビン土地建物、鞍山不動產信託、滿洲撫順新京各市場、遼東ホテル、湯崗子溫泉、元山海水浴場、東閣、滿蒙毛織、東亞煙草、滿洲製粉、其他合計廿九社

大枚百三十圓 老母の盜難

市內老松町十八番地松龍ビル二十四號松尾久八氏母山口フク（七三）さんは去る一月十九日午後五時半ごろ地下室共同風呂に入浴し、國幣百圓券一枚、鮮銀十圓券三枚計百三十圓入り財布を入れた胴卷を脫衣場に置き忘れ一時間半ばかりして氣づき搜したが發見されない

國防婦女會美擧

滿洲國々防婦女會では去る二十二日から五日間豐樂劇場に上映された故川添シマ子夫人殉國佳話の映畫化「靖國神社の女神」の入場券前賣券を賣りその純益金で幅四尺、長さ六尺位の大日章旗二枚を作り大和撫子の龜鑑故川添シマ子夫人の勳しを永年に傳へるためこれを新京驛構內警察官並びに憲兵詰所に揭げるため一枚づゝ寄贈した

三笠校の雛祭り

二月開校した三笠小學校では昨三日正午講堂に於て初めての盛んなる雛祭を行つた

日滿防疫聯合委員會 第四回委員會

第四回日滿防疫聯合委員會は三日午前十時より中銀俱樂部會議室に於て開催、呂、石黑正副委員長以下民政部衛生司首腦部、淸水總務司長、蒙政部關口總務司長、軍政部趙醫務科長、關東軍田中軍醫正、滿鐵千種衛生課長、鐵路總局中川衛生主任、哈拉海、通遼兩ペスト調査所長等約四十名の委員出席、先づ呂委員長の開會の辭あり、次いで張衛生司長より「康德二年度に於るペスト防疫恒久對策實施狀況」趙防疫科長「ペスト防疫の概況」につき夫々報告あり終つて議事に入り、石黑副委員長議長となつて午前午後に亘つて審議を行ひ午後三時散會したが主なる決定事項左の如し

一、龍江省克山方面に於る惡疫流行に就き其の病菌探究方策として小委員會を設けて之が對策を講ずる

一、熱河省錦平附近のペスト防疫については滿洲國鐵路總局の同地出先機關協力の下に之が撲滅を期する

一、日滿防疫聯合委員會を解散してより强力なる日滿聯合の機關たらしむる爲め新たに滿洲衛生委員會を組織し滿洲國、在滿日本各衛生機關を包含する委員を常置する

新設された滿洲衛生委員會

第四回日滿防疫聯合委員會に於て滿洲衛生委員會の新設を決定したが之は滿洲に於ける衛生關係事項の各般に亘り民政部衛生司、關東軍々醫部、關東局衛生課、滿鐵々路總局衛生課が打つて一丸とする連絡向上の目的の下に民政部內に設置するもので委員會の組織は大體左の通りである

委員會は各機關より三名宛の委員及一名宛の幹事を推薦し右定數委員外に民政部大臣を委員長とし關東軍々醫部長、民政部次長を副委員長とする

右により日滿聯合防疫委員會か從來決定した衛生對策の執行機關として活動しつゝあつた各衛生機關は今後一層の連絡協調を得て事業方面に目覺しい活動をなすものとして大いに期待される

總裁車の故障

【大連國通】三日午前八時四十分大連驛着豫定の第十六急行旅客列車が州內二十里臺、金州間を進行中寒氣のため機關車のタイヤ折損し、列車は急停車によつて脫線顚覆を免れた、同列車には新京から歸連の松岡總裁が乘車して居たが總裁は事故現場から藤井秘書役を伴つて金州驛迄徒步で辿りつき同驛から滿鐵差廻しの自動車で大連に歸つた、尙第十六號列車は約四時間遲れて正午過ぎ大連驛に到着した

金泰前の骸骨廣告塔 解氷期待ち撤去

他の三角地も美化される

取毀しを傳へられてゐた金泰洋行前の骸骨廣告塔は安東にある宣傳社と言ふ廣告業會社が持主なので、新京地方事務所當局から取毀しを督促中のところこの程宣傳社々長大森雅喜氏の上京をみたので大森氏と地方事務所との間に解氷期を待つて無條件で取毀す旨の契約が成立した、廣告塔を取はずした跡には草花を植えて都市美を添える事になつてゐるがこれと同時に地方事務所では全市の三角地の淸掃工作を行ふ筈で領事館前、室町小學校裏、理事公館裏その他の三角地は皆綺麗に區切つて芝や草花を植える事になつてゐる、潤ひの少ない新京の町も追々と見よいものになるだらう

日滿親善の魁け

滿人の中學校へ 見事初めて入學

室町校出の野田陽一君

學校側も大喜び

日本人の子弟で初めて滿人の中學校に入學した健氣な少年がある、滿鐵新京醫院職員野田七三氏の長男陽一君（十六）がそれで同君は室町小學校高等科を本年卒業したが滿洲語が得意で、昨年も吉林省立兩級中學校に入學を希望したが手續上の關係から遂に間に合はず、本年漸く念願が叶つて去る二十六、七日同校の入學試驗を受けたところ定員百五十名に對して志願者實に四百七十名といふ競爭激甚の中に滿人と伍して見事相當な成績でこの難關をパスしたもので、三日入學式を終へいよいよ正式に入學した、入學後は滿語を一生懸命に勉强するとゝもに、滿人の生活も實地に體驗したいといふので同校の寄宿舍に入る事になつたが同校では日本人として初めての新入生を迎へることになつたので大喜びで少年の前途に對しては非常な期待をかけてゐる（寫眞は敎師や學友とストーヴを圍む野田君＝向つて左より三人目＝）

お父さんも本人も非常なる決心

◇…入學と同時に寄宿舍入り

右について學校當局は語る

學校としては全く初めてで生きた日滿親善の表徵として歡んで迎へることになりました、ほかに朝鮮人の方で三名受驗したが金鐵俊君（十九）一人が合格し野田君とともに入學しました、日本人だといつても特に試驗を別にするといつた規定もないので、あの多數の滿人諸君と伍して、しかも二人とも相當な成績では入つたのですから滿語の素養も大したものでこの上は本人の勉强次第で立派にやつてのけることと信じます、お父さんも本人も大乘り氣で滿人の同僚を一生友人にしたいといふのでけふ入學と同時に寄宿舍に入りましたが、誠に感心なものですと學校では非常な歡迎振りである、なほ寄宿舍は一室十六人宛だが同室には日本語に巧みな實業部賀祕書科長の息が居り野田君とは何かにつけて

"語學を第一に" 嚴父語る

陽一君の嚴父野田七三氏を滿鐵病院に訪へば

實は自分の口からから申上げるのも如何かと思ひますが、大きくいへば日滿親善の話相手になるだらうと敎員間の話題となつてゐるのため、小さくいへば將來滿洲にあつて立つてゆくにはどうしても語學が第一に必要であらうと思ひ入學せしめたやうなわけで、本人に取つては今後隨分大きな困難に出會はす場合も起らうが何卒一生懸命勉强して呉れるやうに親心としてたゞく祈るばかりですと謙讓な態度で語つた

消へた滿洲の夫へ 淚の搜索願ひ

昨年五月ごろから新京中央通り二十六番地菊地組に働いてゐた今橋卓三氏は去年六月から、國許への妻子の仕送りもなく音信も斷つて仕舞ひ十一月末に菊地組をやめて全く行方不明となり鄕里には十六才の長女、九才の長男を抱えた妻君枝さんがその日の食にも困つて實家東京市小石川區宮下町七番地西村藤方に寄食してゐるが、君枝さんから今橋所在搜査願ひが新京署に屆けられた

匪賊團を買收して滿洲國を攪亂

―ソ聯の劃策暴露さるー

【ハルビン國通】二月十六日饒河縣小北溝に於て逮捕された匪首福山を取調べの結果、同人の自白に依つて先般饒河附近に越境し來り不時着せるソ聯機は密書を持參匪賊との連絡の目的をもつて越境せる事明らかとなり更にソ聯側では國境附近に蟠居する各匪首に金錢を給し滿洲國攪亂を劃策してゐる事が明瞭となつた匪首福山の自白に依れば不時着せるソ聯機は保滿匪に宛てた密書を吳司令匪に手交し其後保滿匪は饒河南方廿五滿里の地點で吳司令其他と會合し其代表をソ聯に派遣して「吳司令は革命に同意す、人民よりの掠奪を欲せず」との旨を傳へてソ聯より俸給を受け各匪首に二百八十留宛を分配したものである、尙逮捕された際福山もソ聯の指令を所持してゐたと

公學校でも入學試驗始まる

新京公學校日語專修科本年度入學試驗の第一日は三日午前九時より同校において施行された、押し寄せた受驗者は最近の日語熱を如實に反映して去年の二百五十名に對し三百十一名と言ふ激增ぶりで

屠宰場股份公司 けふ拂込み

さきに設立認可あつた新京屠宰場股份公司の株金拂込は今四日中銀で行はれることゝなつたが、資本金三十萬元のうち滿鐵、市公署がそれぞれ半額負擔のはずである、右拂込を終つて直ちに地方法院に正式登記しこれで新屠宰場公司の成立を見るわけだが第一回總會は本月中旬開催の豫定

三將軍に副官任命さる

將軍設置令に依り將軍には校尉官各一名の副官が專屬する事になつてゐるが去る廿九日張景惠、張海鵬、于芷山三上將が將軍號を勅授されたので之に伴ひ同日左の諸氏が副官に任命された

軍政部秘書　步兵上校　孫維珍　補將軍副官　命于芷山上將附屬

軍政部侍從武官隨從　步兵上校　李香洲　補將軍副官　命張海鵬上將附屬

騎兵第一旅參謀　騎兵上校　楊岳齡　補將軍副官　命張景惠上將附屬

軍政部秘書　步兵上尉　磯部信男　補將軍副官　命于芷山上將附屬

第五敎導隊附　步兵上尉　盧漢飛　補將軍副官　命張海鵬上將附屬

軍政部附　步兵上尉　袁桂林　補將軍副官　命張景惠上將附屬

滿洲國內四ヶ所に領事館分館開設

日本國政府は山城鎭に駐奉日本國總領事館分館、扶餘に駐新京日本國總領事館分館、白城子及黑河に夫々駐齊々哈爾日本國領事館分館を開設した

八日商業講堂で 模範卓球大會

大滿洲帝國卓球協會では來る八日（日曜日）正午から新京商業學校講堂で推薦選手模範卓球競技大會を催す、當日は同協會々長李交通部大臣を始め日滿兩國側からの體育關係者多數參觀者あり盛會を豫想されてゐる、なほ出場選手の氏名は次の通りである

△土村勝喜（電々會社）△小倭德治（關東軍）△成田政雄（中央銀行）△千田謙三郎（同）△富田四郎（電々會社）△楊鴻起（中央銀行）△周開亭（吉黑榷運署）△劉速崎（交通部）△三木政朗（營繕需品局）△作花種次郎（同）△松崎正子（新京高女五年生）△山田澄子（同）△岡田笑子（中央銀行）△藤枝富美（電々會社）

米、パナマ兩國間

運河地帶租借修正條約成る

【ワシントン二日發國通】米國政府は一九〇三年十一月パナマ政府との間に締結したパナマ運河地帶租借條約に就きパナマ政府當局と數次の折衝を重ねた結果現行條約を修正して新條約を締結するに決定兩國代表は二日ワシントンに於て新條約に調印を了した、新條約の內容は米國上院並にパナマ議會の批准を見るまで極秘に附されてゐるが右條約に於て米國政府は善隣政策の見地から內政干涉の權利を抛棄したと言はれる

滿人觀光團募集

滿鐵、鐵路總局、日本觀光局大連支部主催鮮鐵、國鐵後援にて今回大々的に滿洲國人より櫻咲く日本への觀光團を募集する事となつた內容左の如し

（人員）百名（費用）百二十八圓（出發）四月廿七日奉天發（歸滿）五月十三日神戶出帆熱河丸にて大連へ（觀光地）京城、宮島、京都、大阪、奈良、東京、日光、箱根の各地

許駐日大使 二日南下

【天津三日發國通】新駐日大使許世英氏は二日正午來津實業部長吳鼎昌氏と肅天津市長を訪ひ狀況を聽取したが、更に徐世昌氏其他曹汝霖、陸宗輿等の在野諸名士と會見、午后六時發津浦線で南下した、三日夜南京に到着の上蔣介石氏に北支情勢を報告し七日赴任する筈である

山西赤軍に總攻擊命令

【天津三日發國通】閻錫山氏は二日太原綏靖公署に於て掃匪軍事會議を開催した結果、遂に總攻擊命令を各軍に通達した、近く山西省西部各所に激戰をみるべく一方共產軍は愈々增加し毛澤東、徐海東、彭德懷等の紅軍の黃河を渡つたもの既に二萬を越すに至つた、尙毛澤東は目下中陽縣三交鎭にあり同地にソビエート政府を設置してゐる

治廢後の商租權

商埠地外人危惧の的

【奉天國通】附屬地行政權移讓と同時に商埠地制度は當然廢止される事となつて居るが商埠地には多數の外人が居住して居り、之等外人居住者は本問題の成行に注目を拂ひ、從來彼等が享有して居た商租權が該制度廢止後と雖保有し得るや否やに就き非常な危惧を有し萬一之が不可能となつた場合、彼等は何らかの形に依つて當局に要請するものと見られる

探偵小說 **殺人技師**（翁上映上演）　森下雨村　夢堀照水畫

三七

搜索會議（一）

「今の所、菱原良治以外には、ちよつと見當がつきません——。」

「誰も同じだね。被害者と一緒に樂屋を出たといふ事實、自動車を停めて逃げた男と服裝が一致してゐる點、それに今夜若狹アパートへ現れたのが彼だとすると、さう見るのは當然だが——たゞ、僕の考へでは、頭から菱原だと決めてかゝるのは、どうかと思ふ點もあるのだが——。」

石丸警部をはじめ、一同の眼がちよつと意外さうに捜索課長の口唇にあつまつた。

「むろん、僕も犯人は菱原良治だらうと思ふんだが、頭からさうだと斷定する事がどうかと思ふのは、つまり、諸君が今まで調べたところだけでは、犯罪の動機が少し薄弱なのだ。菱原と須磨子とは仲も良かつたし、他に男が介在してゐた形跡もないし、よし、自動車の中で痴話喧嘩をしたとしても、いきなり殺してしまふ筈もないんでね。」

「確かにそれもありますね。」

石丸警部が細い目をぱちつかせて、なにか思ひ當ることでもあるやうにうなづきながら相づちをうつた。

「何んにしても前後の情況からすると、怪しいのは菱原だ。だから、菱原は第一の容疑者としておいて一應關係人物をみんな並べてみたらどうかね。案外これで複雜した事件かもしれないからね。」

「關係者といへば、先づ第一に大和タクシーの運轉手がありますね」

「菱原といつたかな。あれはまあ嘘へんでもいゝだらうが、自動車といへば凶器をもつて逃げた男があるね。三十前後のソシのやうな風采をした男だといつてゐた——。」

「そいつですよ。僕達が問題にしてゐるのは。今日も運轉手を呼び出して、その男のことを隨分調べてみたのですが、まるで雲をつかむやうな話しで見當もなにもつかんのです。」

石丸警部の隣に腰をかけた背廣の刑事がいつた。

「それは無理もないね。あゝいふ場合だから、泡をくつてゐたらうからね。が、その男を事件の關係者と見るか、それとも偶然にそこへ通りかゝつて、兇器をもつて行つたゞけのものと見るかといふ問題だが——。」

「犯人は自動車をふいに停めたのだから、しめし合せてそこに待ちうけてゐた筈もないのだが、といつて物ずきに凶器を持つて行つたとも考へられないな。」

「いや、それは全然ないともいへまいよ。凶器の種類によつてはちよつと手を出してみたくなる癡狂もあるからね。」

「それに、被害者があゝいふ美しい女だと、胸に突きさゝつた凶器をもて遊んでみたい様な變な氣持を起す奴もありはせんかな。」

「さういやあ、馬鹿に眼の鋭い陰氣な眼をした男だつたといつてますよ。」

「その男の問題は、まあ後廻しとして、次ぎは——」

容易に片がつかぬと見たか、搜査課長が石丸警部の方を向いて促した。

「次ぎは被害者の周圍——つまり白鳥座の座員ですが、第一は座頭格の西條陶子で、これは先刻もお話したとほり、須磨子の姉でして、先づ問題にはならんでせう。それに今夜、舞臺で怪我をしましてね、大した火傷でもないやうですが、それでも全治までに十日ぐらゐかゝるさうで可哀さうに入院しましたよ。」

と、いつた。